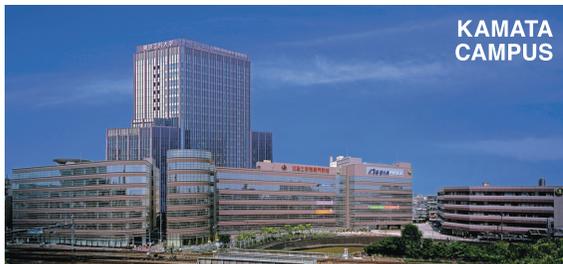


大学でも専門学校でも 片柳学園なら多彩な進路が選べる!

学校法人片柳学園



KAMATA
CAMPUS



HACHIOJI
CAMPUS

学校法人 片柳学園

日本工学院専門学校 校友会誌

発行・平成28年8月31日

No.52

かまた

実学主義で、人と未来をつなぐ 東京工科大学

蒲田キャンパス

八王子キャンパス



デザイン学部

医療保健学部

工学部

機械工学科 / 電気電子工学科 / 応用化学科

コンピュータサイエンス学部

メディア学部

応用生物学部

看護学科 / 理学療法学科 / 作業療法学科
臨床工学科 / 臨床検査学科

東京工科大学

〈蒲田キャンパス〉〒144-8535 東京都大田区西蒲田5-23-22 ☎0120-444-925
〈八王子キャンパス〉〒192-0982 東京都八王子市片倉町1404-1 ☎0120-444-903
<http://www.teu.ac.jp/>



東京工科大学で学ぶ
〈学士〉取得

日本工学院から東京工科大学へ編入
〈専門士〉+ 〈学士〉取得

日本工学院で学ぶ
〈専門士〉〈高度専門士〉取得

専門力 + 人間力で就職力アップ 日本工学院



クリエイターズカレッジ

放送芸術科*
声優・演劇科
演劇スタッフ科●
マンガ・アニメーション科4年制◆**
マンガ/アニメーション/キャラクターデザイン/
マンガ/アニメビジネス☆コース
マンガ・アニメーション科*
ゲームクリエイター科4年制◆**
ゲームプログラマー/ゲームプランナー/
ゲームCGデザイナー/ゲームビジネス☆コース
ゲームクリエイター科*
CG映像科(3年制)

デザインカレッジ

グラフィックデザイン科(3年制)*
Webクリエイター科(3年制)
インテリアデザイン科(3年制)
プロダクトデザイン科(3年制)
ミュージックカレッジ
ミュージックアーティスト科
プレイヤー/ヴォーカリスト/
サウンドクリエイターコース
コンサート・イベント科*
音響芸術科*
ダンスパフォーマンス科●

ITカレッジ

ITスペシャリスト科(4年制)◆**
情報処理科*
パソコン・ネットワーク科*
情報ビジネス科*
テクノロジーカレッジ
ロボット科●*
電子・電気科*
一級自動車整備科(4年制)●◆**
自動車整備科●*
環境・バイオ科●*
応用生物学科●*
建築学科(4年制)◆**
建築設計科*
土木・造園科●*
機械設計科

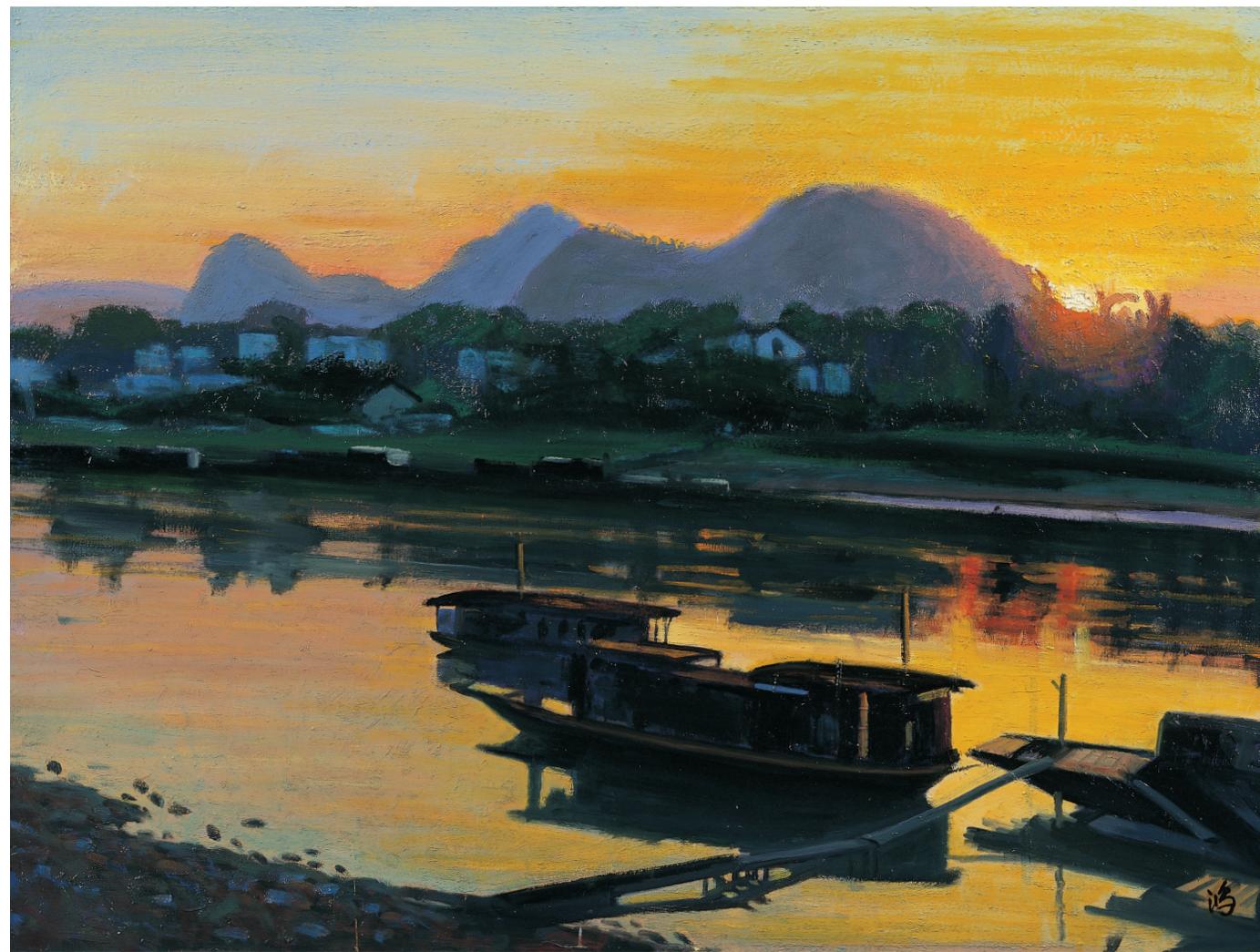
医療・保育カレッジ

医療事務科*
医療事務/診療情報管理士☆コース
鍼灸科(3年制)●*
柔道整復科(3年制)●*
臨床工学専攻科1年制●
こども学科●*
保育士/幼稚園教諭・保育士コース
スポーツカレッジ
スポーツトレーナー科3年制●*
スポーツトレーナー科●*
スポーツ健康学科3年制●*
ウェルネスインストラクター/スポーツ
インストラクター/スポーツビジネスコース
スポーツ健康学科●*
ウェルネスインストラクター/
スポーツインストラクター/スポーツビジネス/
サッカー/テニスコース

☆2017年4月新設 *職業実践専門課程認定学科
◆編入制度あり **高度専門士付与学科
●日本工学院専門学校のみ設置 ●日本工学院八王子専門学校のみ設置

日本工学院

日本工学院専門学校 〒144-8655 東京都大田区西蒲田5-23-22 ☎0120-123-351
日本工学院八王子専門学校 〒192-0983 東京都八王子市片倉町1404-1 ☎0120-444-700
<http://www.neec.ac.jp/>
姉妹校：日本工学院北海道専門学校

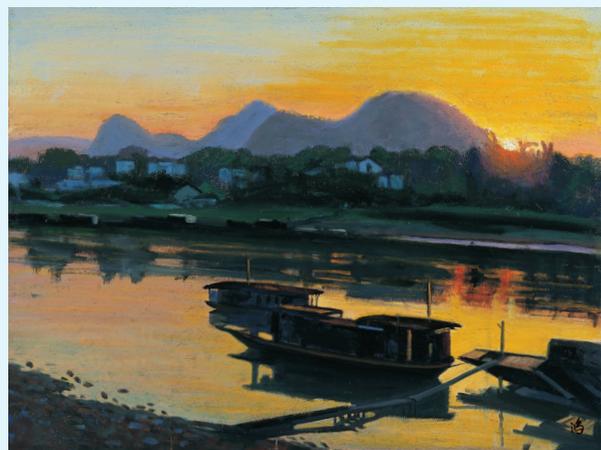


表紙のことば



創立者・学園長・理事長
校友会名誉顧問

片柳 鴻



「桂林の暁」 1997(平成9)年

中国北京理工大学と本校が提携を結び、中国の招きにより中国訪問した際に、西安・桂林を見学しました。桂林の飛行場に着きタラップを降りるとこの地方特有の山水画を思わせる形状の山々がまづ目に映り、桂林に着いたことを実感する。夕食後、町を散歩すると昔のままの暮らし振りが伺われて郷愁を誘われました。3泊して最後の朝、ホテルの窓から外を見ると漓江を手前にして素晴らしい暁が広がっています。これはまたとないチャンスと早速シャッターを切り、スケッチブックにも書き留めて本作の参考とした。帰国後はアトリエで日の出の様子と9時頃の朝の景色をそれぞれ100号に描き、桂林の旅の思い出にした。

Contents

| | |
|------------------------|----|
| 表紙のことば 名誉顧問 片柳 鴻 | 表2 |
| 校友会会長 桂田 忠明 | 1 |
| 日本工学院専門学校 学校長 千葉 茂 | 2 |
| 校友会だより | |
| 第27回通常総会報告 | 3 |
| 「校友会ラウンジ」利用規定 | 6 |
| 平成27年度支部会員の集い | |
| 北海道支部／青森県支部 | 7 |
| 宮城県支部／秋田県支部 | 8 |
| 山形県支部／茨城県支部 | 9 |
| 首都圏支部／新潟県支部 | 10 |
| 富山県支部／石川県支部 | 11 |
| 長野県支部／岐阜県支部 | 12 |
| 静岡県支部／三重県支部 | 13 |
| 京・滋支部／近畿支部／岡山県支部 | 14 |
| 広島県支部／山口県支部 | 15 |
| 大分県支部／鹿児島県支部 | 16 |
| 沖縄県支部 | 17 |
| 平成28年度支部事業 支部会員の集い開催予定 | 18 |
| 平成27年度 会員の集い「講演会報告」 | 19 |

日本工学院ニュース

| | |
|-------------------------|----|
| 平成27年度卒業証書授与式 | 32 |
| 平成28年度入学式 | 32 |
| 第50回かまた祭 | 33 |
| 第47回体育祭 | 33 |
| 第51回 かまた祭のお知らせ | 34 |
| 「かまた祭 会員の集い」のお知らせ | 35 |
| 同窓会のお知らせ | 36 |
| キャリアサポートセンターからの報告 | 37 |
| 平成28年 教職員の退職者報告 | 38 |
| 日本工学院専門学校 教員募集のお知らせ | 38 |
| 写真でみる 校舎の変遷 | 39 |
| 蒲田校 新校舎紹介 | 40 |
| 蒲田校 学科の変遷 | 42 |
| 校友・交遊 集まっています! | 46 |
| ～先生から一言～ 学科から卒業生へ | 48 |
| 入学免除制度 | 50 |
| かまた題字作家紹介 | 51 |
| 個人情報保護についての取組み | 51 |
| ～会員近況メッセージ～ お元気ですか? | 52 |
| 「再入学優遇制度」のお知らせ | 64 |
| 学校法人片柳学園創立70周年記念奨学金について | 65 |
| 学校法人片柳学園 各学校のご案内 | 表4 |

Message



「オリンピック大会で想うこと」

校友会会長

桂田 忠明

放送技術部・36年卒業

セントラル電子制御株式会社・代表取締役

校友会会員の皆さまは、お元気でお過ごしのことと思います。本誌が皆さまのお手元に届く頃は、リオデジャネイロで開催された第31回オリンピック競技大会が終わり、陸上、水泳、レスリング等々、日本選手の活躍を深夜、テレビで観るため眠れない夜を過ごした方も多かったのではないのでしょうか。そして、9月7日からは、パラリンピックも始まります。

4年後の2020年7月24日からは、第32回大会が東京で開催されます。東京での開催は、1964年10月10日の第18回に次いで2回目となります。この1回目の東京オリンピックは、オリンピックとテレビが初めて結合した画期的な大会でもありました。前回のベルリン大会では、特定の場所で受信する実験放送が行われましたが、東京大会では、カラー映像を家庭で直接視聴を可能としました。しかも、シンコム3号という衛星を打上げ、米国の家庭でも日本と同じリアルタイムでの視聴を可能とし、欧州の家庭には、米国で受信した映像のビデオテープを空輸して、僅かな時間の遅れでオリンピック競技を楽しむといった形が採られました。こうしたテレビ放送の実現に、本校の学生が多大な貢献をしたことをご存知でしょうか。この時のテレビ中継は、現在と異なり、NHK単独でテレビ映像を制作し、この映像を民放テレビに提供する形でした。ところが、NHKでは、自局の技術職員数では不足とし、当時、日本テレビ技術専門学校と称していた本校に、放送技術部学生30名の派遣を要請しました。

選抜された30名の本校学生は、初の国産カラーカメラの設営・調整を担当、開会式、東洋の魔女が活躍した女子バレーボール、体操、レスリング、柔道などの多くの競技を美しいカラー映像で余すことなく中継。白黒カメラ担当の学生は、アベベが優勝したマラソンの完全中継、閉会式の中継に協力しました。こうして、日本国民のみならず米国、欧州の国々の人々にオリンピックならではの興奮、素晴らしさを直接お届けすることができたのです。大会期間中、撤収が深夜になり寮に帰ることができない学生は、当時、内幸町にあったNHK放送会館の職員仮眠室に泊まり、翌日の中継現場に駆け付けることもありました。

正に本校学生の高度な技能と、献身的な貢献で成し得たとも言えるオリンピック中継放送でありました。その後のオリンピックは、皆さまご承知のとおり、テレビが無くては成立しない程の深い関係になっています。

4年後の東京大会では、本校の卒業生がどのような形で関わるのでしょうか。大いに期待したいと思います。

Message



校友会誌 「かまたNo.52」にむけて

学校長
千葉 茂

校友会員の皆様こんにちは。

学校法人片柳学園は今年、創立69年目を迎えます。そして、この6月末に待望の約4200人収容の「片柳アリーナ」が完成しました。学生諸君の授業やサークル活動が更に充実し、大いに活用して頂けることでしょう。

機会があればぜひ多くの方に母校を訪ねていただきたいと思えます。

年々少子化が進み、学生確保に苦勞するところが多い中で、この蒲田キャンパスに毎年多くの新入生を迎えられることは、卒業生の皆様が社会で活躍していただいているお陰だと思えます。

さて、昨今は本校が行っているような職業教育の重要性が認識され、2019年には、職業に直結する知識と技能の習得を目的とする、専門職業大学(仮称)が制度化されることとなります。

この新しい高等教育機関では、実務経験者が指導にあたるという制度になっていて、実務経験を積んだ皆さんが、この新しい大学で指導にあたるという道も開けますし、役割の一つに社会人の学び直しということが盛り込まれていますので、新しいスキルを身に付けて新たな職業にチャレンジするという本校の活用も出来るかもしれません。

本校は、この新しい大学においても教育界をリードする質の高い大学づくりにチャレンジするつもりです。ご期待ください。

このような背景においては、本校と卒業生のネットワークが重要性を増してきますので、ぜひ積極的に校友会活動にご参加いただきたいと思えます。

最後になりますが、皆様のますますのご健勝と活躍を心より祈念申し上げます。

校友会だより

第27回

通常総会報告

第27回校友会通常総会は、今年も本校卒業生の相沢早苗さんの総合司会で始まりました。

最初に桂田会長、片柳理事長、千葉学校長にご挨拶をいただきました。続いて議長に清田茂信副会長、副議長に植木敏郎副会長を選出し、5つの議案が審議され、承認されました。

次回、第28回通常総会の開催を平成29年6月10日(土)に決め、閉会となりました。

総会終了後は3号館12階の学生ラウンジにて懇親会が行われました。教職員や教育補助員も参加し、賑やかな会となりました。

総会次第

1. 開 会
2. 会長挨拶
3. 名誉顧問挨拶
4. 副理事長挨拶
5. 議事審議
第1号議案 平成27年度事業報告
第2号議案 平成27年度収支決算報告
および監査報告
第3号議案 平成28年度事業計画(案)
第4号議案 平成28年度収支予算(案)
第5号議案 その他
6. 閉 会



●平成27年度収支決算報告
(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

| 収入の部 | | 支出の部 | |
|-----------|-------------|-------------|------------|
| 科目 | 金額(円) | 科目 | 金額(円) |
| 前期繰越 | 96,899,212 | 会誌「かまた」等制作費 | 10,976,776 |
| 校友会会費 | 29,136,000 | 総会諸費用 | 2,489,471 |
| 会誌「かまた」広告 | 140,000 | 地区支部長会議諸経費 | 1,889,641 |
| 受取利息 | 481 | 支部事業費 | 5,896,876 |
| 雑収入 | 88,000 | 準会員支援費 | 117,893 |
| | | ウェブサイト経費 | 1,671,840 |
| | | 事務管理費 | 203,574 |
| | | 人件費 | 771,053 |
| | | 予備費 | 0 |
| | | 校友会費調整費 | 31,583,750 |
| | | 支出の部計 | 55,600,874 |
| 収入の部計 | 126,263,693 | 次年度繰越 | 70,662,819 |

●平成28年度予算書

| 収入の部 | | 支出の部 | |
|-----------|-------------|-------------|------------|
| 科目 | 金額(円) | 科目 | 金額(円) |
| 前期繰越 | 70,662,819 | 会誌「かまた」等制作費 | 13,500,000 |
| 校友会会費 | 30,504,000 | 総会諸費用 | 3,100,000 |
| 会誌「かまた」広告 | 150,000 | 地区支部長会議諸経費 | 2,550,000 |
| 受取利息 | 500 | 支部事業費 | 7,110,000 |
| 雑収入 | 0 | 準会員支援費 | 300,000 |
| | | ウェブサイト経費 | 2,500,000 |
| | | 事務管理費 | 1,000,000 |
| | | 人件費 | 4,373,513 |
| | | 予備費 | 3,000,000 |
| | | 支出の部計 | 37,433,513 |
| 収入の部計 | 101,317,319 | 次年度繰越 | 63,883,806 |

校友会通常総会の詳細

- 開会 開会宣言：奥川 宏 副会長（静岡県支部）
- 会長挨拶：桂田 忠明 会長
- 名誉顧問挨拶：片柳 鴻 理事長
- 副理事長挨拶：千葉 茂 学校長
- 議長、副議長および議事録署名人（2名）の選出
【議長】清田 茂信 副会長（熊本県支部）
【副議長】植木 敏郎 副会長（新潟県支部）
【議事録署名人】石川 隆行（愛知県支部）
高橋 由紀夫（秋田県支部）
- 【書記】事務局
- 議案審議
【第1号議案】平成27年度事業報告
①校友会誌および校友会のしおり発行
②通常総会・支部会員の集いの開催
③同窓会の開催
④Webサイトの運営と企画
⑤その他

- 【第2号議案】平成27年度収支決算報告および監査報告
①収支決算報告書
②監査報告
- 【第3号議案】平成28年度事業計画(案)
①校友会誌および校友会のしおり発行
②通常総会・会員の集いの開催
③Webサイトの運営について
- 【第4号議案】平成28年度収支予算(案)
- 【第5号議案】その他
①白石副会長辞任について
②校友会活動について
③次回通常総会の日程について
- 第28回通常総会の開催を
平成29年6月10日(土)に予定する
- 閉会
閉会宣言：野里 和弘 副会長（青森県支部）

校友会通常総会等の様子

平成28年6月11日(土)に日本工学院専門学校において、全国42支部から校友会会員約14万2千人を代表する支部長が母校に来校され、第27回通常総会が開催されました。

記念写真撮影
14:40～14:50

3号館1階のエントランスホールで片柳理事長、千葉学校長を囲み記念写真を撮りました。



通常総会 15:00～16:30

今年の通常総会は、議長に清田副会長、副議長に植木副会長が選出され、5つの議案について審議が行われました。



懇親会 17:30～19:00

12階の学生ラウンジにおいて、千葉校長はじめ教職員の方々と交え懇親会が行われました。



「校友会ラウンジ」利用規定

1 利用資格

- ① 日本工学院専門学校校友会会員および準会員。
ただし、準会員のみでの使用は出来ません。準会員が利用を希望する場合は、教職員が責任者となり、一切の管理責任を負っていただきます。
- ② 校友会会員が代表者または責任者である団体・グループ。
- ③ 学校法人片柳学園の教職員。
- ④ 日本工学院専門学校校友会会長が認めた者および団体・グループ。

2 利用目的

会議、待ち合わせ、親睦会など様々な目的で使用できますが、目的によっては、校友会事務局の判断でお断りする場合があります。
ただし、利益を得ることを目的とした事業ならびに政治活動・宗教活動を伴う集いには利用できません。

3 校友会ラウンジ概要

- 面積：約 116㎡ ○定員：40名
- 利用可能な設備：プロジェクター(パソコン・DVD接続可)、スクリーン、ホワイトボード、DVD、冷蔵庫、電気ポット、急須、湯飲茶碗。
- 設備の利用については、無料です。

4 利用時間

平日 10:00～17:00
学校が休みの時には、利用できません。
利用する場合は2週間前までに校友会事務局に届け、校友会事務局の承認を得なければなりません。また、校友会行事のある場合はこれを優先といたします。
上記時間以外の利用に関しては、校友会事務局にご相談ください。

5 申し込み方法

所定の申込用紙に必要事項を記入の上、校友会事務局にE-mail、FAX、郵便等でご提出願います。先着順で申し込みを受け付けます。ただし、校友会行事等を優先とさせていただきますため、使用をお断りする場合がありますので、予めご了承ください。

●申込用紙は校友会事務局
☎03-3732-8183
にご請求いただくか
ホームページをご覧ください。
<http://www.kouyukai.net/>

| 校友会ラウンジ利用申込書 | |
|--------------|---------------|
| 【申込日】 | 平成 年 月 日 () |
| 【受付日】 | 平成 年 月 日 () |
| 【使用申込書】 | |
| 氏名 | |
| 所属学科 | |
| 所属学年 | |
| 性別 | |
| 電話番号(携帯番号) | |
| メールアドレス | |
| 【使用者(責任者)】 | |
| 氏名 | |
| 所属学科 | |
| 所属学年 | |
| 性別 | |
| 電話番号(携帯番号) | |
| メールアドレス | |
| 【使用目的】 | 会議 懇親会 その他() |
| 【使用日】 | 平成 年 月 日 () |
| 【利用人数】 | 人 |
| 【使用時間】 | 時 分 ~ 時 分 |
| 【入室時間】 | 時 分 |
| 【退室時間】 | 時 分 |
| 【申込者印】 | |

「校友会について」より校友会ラウンジ利用規定及び使用申込(PDF)をダウンロードしてください。

校友会 だより 平成27年度 支部会員の 集い

北海道支部

■設立：昭和63年6月24日 ■登録会員：1,035名
■支部長：平井康美 E-mail hokkaido@kouyukai.net又はkoyukai@nec.ac.jp

第14回 北海道支部会員の集い

開催日：平成27年10月3日(土) 出席者：6名
会場：函館市「ホテル函館ロイヤル」

- 支部総会 16:25～17:30 司会・進行 平井支部長
開会挨拶◇出席者への謝辞
- 1. 学校の現状
◇創立70周年記念事業
「蒲田キャンパス再整備計画」について
◇創立70周年記念奨学金制度について
◇現在の学科についての説明
- 2. 役員改選
- 3. 会則改正
- 4. その他
- 懇親会 17:30～19:00



青森県支部

■設立：昭和63年9月14日 ■登録会員：724名
■支部長：野里和弘 E-mail aomori@kouyukai.net又はkoyukai@nec.ac.jp

第14回 青森県支部会員の集い

開催日：平成27年10月4日(日) 出席者：9名
会場：青森市「ラ・プラス 青い森」

- 支部総会 18:00～18:30 司会・進行 小笠原副支部長
- 1. 野里支部長の挨拶
- 2. 出席者の自己紹介
- 3. 学校からの報告
◇創立70周年記念事業
「蒲田キャンパス再整備計画」について
◇創立70周年記念奨学金制度について
◇現在の学科についての説明
- 4. 役員改選
- 5. 会則改正
- 懇親会 18:30～20:40



宮城県支部

■設立：昭和63年5月20日 ■登録会員：546名
 ■支部長：清水幸男 E-mail miyagi@kouyukai.net又はkoyukai@neec.ac.jp

第14回 宮城県支部会員の集い

開催日：平成27年11月21日(土) 出席者：14名
 会場：仙台市「酒の穴 鳥心」

●支部総会 18:30~19:00

- 議事 進行：清水支部長
- 開会挨拶 清水支部長
 ◇出席者への謝辞、自己紹介
 - 役員改選について
 ◇支部長 再任：清水 幸男さん
 ◇副支部長 解任：増田 一男さん(県外へ転居の為)
 新任：村上 征一さん、千葉 繁喜さん
 他の副支部長の方は再任
 ◇幹事：全員再任
 - 会則改正
 ◇会則改正なし
 - 学校からの報告(事務局・大西)
 ◇創立70周年記念事業
 「蒲田キャンパス再整備計画」について
 ◇創立70周年記念奨学金制度について
 ◇現在の学科についての説明

●懇親会 19:00~21:00



山形県支部

■設立：昭和63年7月25日 ■登録会員：631名
 ■支部長：樋口祐七 E-mail yamagata@kouyukai.net又はkoyukai@neec.ac.jp

第14回 山形県支部会員の集い

開催日：平成27年10月24日(土) 出席者：9名
 会場：山形市「山形ランドホテル」

●支部総会 18:45~19:10 司会：鈴木幸雄

- 開会挨拶 樋口支部長
 ◇創立70周年記念事業(体育館)
 ◇創立70周年記念奨学金
 ◇住所変更のお願い
- 議事 進行：樋口支部長
 ①支部活動報告
 ②役員改選
 ③会則改定

●懇親会 19:15~21:00



秋田県支部

■設立：昭和63年9月12日 ■登録会員：784名
 ■支部長：高橋由紀夫 E-mail akita@kouyukai.net又はkoyukai@neec.ac.jp

第14回 秋田県支部会員の集い

開催日：平成27年10月10日(土) 出席者：9名
 会場：秋田市「協働大町ビル」

●講演会「本校と校友会発展のために」 16:10~17:30

講師：桂田忠明 校友会会長

●支部総会 17:50~18:10 司会：山内副支部長

- 開会挨拶 高橋支部長
- 学校代表挨拶 事務局 大門
- 議長選出
- 議事 進行：豊原様
 ①活動報告
 ◇前回の集い以後の活動報告 ◇会計報告
 ②事務局報告
 ◇70周年記念事業「蒲田キャンパス再整備計画」
 ◇70周年記念奨学金
 ◇校友会の周知活動について(卒業式の校友会会長賞、入学時の告知等)
 ◇住所変更の徹底のお願い
 ③役員改選
 ◇全員再任
 ◇秋田県支部会則では副支部長3名となっているが、引き続き1名欠員状態
 ④その他 特になし

●懇親会 18:15~21:00



茨城県支部

■設立：平成1年11月22日 ■登録会員：2,901名
 ■支部長：廣瀬憲治 E-mail ibaragi@kouyukai.net又はkoyukai@neec.ac.jp

第14回 茨城県支部会員の集い

開催日：平成27年10月17日(土) 出席者：21名
 会場：水戸市「ホテル シーズン」

●支部総会 15:00~16:00

- 開会挨拶 廣瀬支部長
 ◇出席者への謝辞
- 議事 進行：廣瀬支部長
 ①自己紹介
 ◇参加者全員の簡単な自己紹介
 ②学校からのお知らせ
 ◇事務局より70周年記念事業(体育館・新設備)や
 70周年奨学金の説明
 ③支部活動報告
 ◇廣瀬支部長より6月の通常総会の報告
 ◇前回の集い以降の活動報告
 ◇支部会計報告
 ④役員改選
 ⑤会則改正
 ⑥その他

●懇親会 16:00~18:00



首都圏支部

■設立：昭和63年6月3日 ■登録会員：48,148名
 ■支部長：桂田忠明 E-mail koyukai@neec.ac.jp

第14回 首都圏支部会員の集い

開催日：平成27年10月31日(土)
 会場：日本工学院専門学校

●支部総会 14:00～14:30

開会挨拶 桂田首都圏支部長
 ◇出席者への謝辞
 議事 進行：校友会事務局

●講演会「お天気よもやまばなし」 15:00～16:30

「Nスタ」などでおなじみの気象予報士・森田正光さんと元祖お天気お姉さん・相沢早苗さんと共にトークショーを行っていただきました。なお、このときの内容は本誌P19に掲載しています。



●ブラックノート・オーケストラコンサート

12:00～13:00

かまた祭にて
 音楽部OBによる
 ジャズの演奏が
 行われました。



●懇親会 17:00～18:30



新潟県支部

■設立：平成1年10月6日 ■登録会員：2,476名
 ■支部長：植木敏郎 E-mail niigata@kouyukai.net又はkoyukai@neec.ac.jp

第14回 新潟県支部会員の集い

開催日：平成27年9月26日(土) 出席者：12名
 会場：佐渡市「佐渡グリーンホテル きらく」

●支部総会 12:30～13:20

- 開会挨拶 植木支部長
 ◇出席者への謝辞
- 只笠先生のお話
 ◇職業教育に特化した教育制度という国の取り組みについて
- 支部報告
 ◇今支部会以前の活動はなし
 ◇前回(村上市)の時は村上市在住の初参加4名、
 今回(佐渡市)は佐渡市在住の初参加5名
 このように開催地の方の初参加が増えるのは嬉しい
 ◇職業教育に特化した教育制度という国の取り組みについて
- 学校からの報告
 ◇創立70周年記念事業「蒲田キャンパス再整備計画」について
 ◇創立70周年記念奨学金制度について
 ◇現在の学科についての説明
- 役員改選
 ◇現在幹事の長谷川さんを副支部長に任命、承認された

●懇親会 13:30～15:30



富山県支部

■設立：平成5年5月22日 ■登録会員：520名
 ■支部長：石黒明 E-mail toyama@kouyukai.net又はkoyukai@neec.ac.jp

第12回 富山県支部会員の集い

開催日：平成27年10月24日(土) 出席者：14名
 会場：富山市「富山第一ホテル」

●支部総会 18:30～19:00

- 開会挨拶 石黒支部長 ◇出席者への謝辞
 議事 進行：石黒支部長
- 学校からの報告
 ◇創立70周年記念事業「蒲田キャンパス再整備計画」について
 ◇創立70周年記念奨学金制度について
 ◇現在の学科についての説明
 - 相沢さんから挨拶
 ◇相沢さんの活動内容について
 - 役員改選
 ◇副支部長 再任：大間知雅彦さん(会計との兼務を辞める)
 ◇会計 新任：石動(イスルギ)雅久さん
 - 会則改正 ◇会則改正なし

●懇親会 19:00～

●講演会 19:30～21:00

「相沢早苗さん講演会～健康について」 講師：相沢早苗



石川県支部

■設立：平成5年5月21日 ■登録会員：343名
 ■支部長：山岸誠次 E-mail ishikawa@kouyukai.net又はkoyukai@neec.ac.jp

第12回 石川県支部会員の集い

開催日：平成27年7月26日(日) 出席者：7名
 会場：珠州市「庄屋の館」

●支部総会 11:00～12:00

- 開会挨拶 山岸支部長 ◇出席者への謝辞
 議事 進行：山岸支部長
- 自己紹介
 ◇参加者全員の簡単な自己紹介
 - 活動報告
 ◇事務局より70周年記念事業(体育館・新設備)や70周年奨学金の説明
 ◇山岸支部長より6月の通常総会の報告
 - 役員改選
 - 会則改正 ◇副支部長を現行の2名から新たに4名に改正する

●懇親会 12:00～13:00



長野県支部

■設立：昭和63年11月19日 ■登録会員：3,166名
■支部長：峯村理雄 E-mail nagano@kouyukai.net又はkoyukai@neec.ac.jp

第14回 長野県支部会員の集い

開催日：平成27年11月7日(土) 出席者：17名
会場：長野市「梅田屋」

●懇親会 13:00~14:00

●講演会 14:00~15:20

NPO法人 夢空間松代のまちと心を育てる会
「歴史文化を活かしたまちづくり」

●支部総会 15:30~16:45

1. 開会挨拶 峯村支部長
◇出席者への謝辞
2. 自己紹介
3. 事務局報告
◇創立70周年記念事業(体育館)
◇創立70周年記念奨学金
◇住所変更のお願い
4. 役員改選 ◇全員留任



●杉田さんによるハーモニカ演奏会
16:50~17:20



岐阜県支部

■設立：平成5年5月19日 ■登録会員：175名
■支部長：番場日出喜 E-mail gifu@kouyukai.net又はkoyukai@neec.ac.jp

第11回 岐阜県支部会員の集い

開催日：平成27年12月5日(土) 出席者：6名
会場：岐阜市「グランヴェール岐山 美濃乃蔵」

●支部総会 16:00~17:00

1. 開会挨拶 番場支部長
◇出席者への謝辞
2. 事務局からの報告
◇創立70周年記念事業(体育館)
◇創立70周年記念奨学金
◇住所変更のお願い
3. 自己紹介
4. 役員改選
◇番場さんが次の改選まで留任。
◇副支部長 柴田達夫さん(新任)
◇幹事 近藤勝弘さん(新任)
5. 会則改定 ◇今回はなし
6. その他

●懇親会 17:00~19:00



静岡県支部

■設立：昭和63年9月29日 ■登録会員：3,381名
■支部長：奥川宏 E-mail shizuoka@kouyukai.net又はkoyukai@neec.ac.jp

第14回 静岡県支部会員の集い

開催日：平成27年11月8日(日) 出席者：12名
会場：静岡市「ホテル アソシア静岡」

●支部総会 17:00~17:30

開会挨拶 奥川支部長 ◇出席者への謝辞
議事 進行：奥川支部長

1. 活動報告
◇奥川支部長よりこれまでの校友会の流れ、趣旨の説明
◇片柳理事長上梓の「片柳学園70年の歩み」について
◇奥川支部長より6月の通常総会の報告
◇過去の記念事業について
◇事務局より70周年記念事業(体育館・新設備)や70周年奨学金の説明
2. 役員改選 ◇役員改選なし
3. 会則改正 ◇会則改正なし
4. 学校からの報告
◇創立70周年記念事業「蒲田キャンパス再整備計画」について
◇創立70周年記念奨学金制度について
◇現在の学科についての説明

●懇親会 17:30~19:00



三重県支部

■設立：平成5年5月14日 ■登録会員：156名
■支部長：平井 正博 E-mail mie@kouyukai.net又はkoyukai@neec.ac.jp

第11回 三重県支部会員の集い

開催日：平成27年11月7日(土) 出席者：5名
会場：「四日市みやび(四日市シティホテル2階)」

●支部総会 18:00~18:30

開会挨拶 平井支部長 ◇出席者への謝辞
議事 進行：平井支部長

1. 平井支部長の開会の挨拶
2. 支部の活動報告(平井支部長より)
◇6月の通常総会の報告
◇地区支部長会(平成27年3月14日 福井県で開催)について
3. 事務局より学校からの報告
◇事務局より70周年記念事業(体育館・新設備)
◇70周年奨学金の説明
4. 役員改選
◇役員改選なし
5. 会則改正
◇会則改正なし

●懇親会 18:30~



京・滋支部

■設立：平成5年5月29日 ■登録会員：181名
■支部長：菅原進 E-mail kyo_shi@kouyukai.net又はkoyukai@neec.ac.jp

近畿支部

■設立：平成2年6月4日 ■登録会員：373名
■支部長：中澤広 E-mail kinki@kouyukai.net又はkoyukai@neec.ac.jp

第12回 京・滋、近畿支部会員の集い

開催日：平成27年10月17日(土) 出席者：21名
会場：大阪市「バンダリア」(合同開催)

●支部総会 18:30~19:00

開会挨拶 中澤支部長 ◇出席者への謝辞
議事 進行：中澤支部長

- 活動報告
 - ◇校友会活動への参加
 - ◇通常総会の内容について
- 役員改選
 - ◇支部長 中澤さん再任
 - ◇副支部長 駒井誉頼さん新任
成尾洋之さん新任
- 会則改正
 - ◇副支部長が1名増えたことにより
副支部長の人数を15名とする
- その他

●懇親会 19:00~22:00



岡山県支部

■設立：昭和63年9月21日 ■登録会員：296名
■支部長：尾崎章夫 E-mail okayama@kouyukai.net又はkoyukai@neec.ac.jp

第14回 岡山県支部会員の集い

開催日：平成27年10月18日(日) 出席者：11名
会場：岡山市「ホテルサンピーチOKAYAMA」

●支部総会 16:00~16:50 司会進行：瀧本副支部長

- 開会挨拶 白石支部長
◇出席者への謝辞
- 自己紹介
- 活動報告
◇事務局の報告 ◇支部の報告
- 役員改選
◇支部長 新任:尾崎章夫さん
◇副支部長 全員再任
◇幹事 新任:高森茂さん、倉谷正治さん
解任:杉本大樹さん
◇顧問(新役職) 白石脩さん
- 会則改定
◇支部長交代にともない、新役職「顧問」を設立
白石さんが顧問に就任

●講演会 17:00~17:50

「交通信号機のQ&A」講師：石黒明

●懇親会 18:00~20:00



広島県支部

■設立：昭和63年9月22日 ■登録会員：406名
■支部長：福岡孝司 E-mail hirosshima@kouyukai.net又はkoyukai@neec.ac.jp

第13回 広島県支部会員の集い

開催日：平成27年10月10日(土) 出席者：8名
会場：広島市「ガウチョグリル」

●支部総会 17:00~18:00

- 開会挨拶 福岡支部長 ◇出席者への謝辞
- 活動報告
◇通常総会の報告 ◇来年6月完成の新校舎について
◇日経産業新聞の記事を紹介:実践教育課程のはなし
- 学校からの報告
◇70周年記念事業 蒲田キャンパス再整備計画について
◇70周年記念奨学金について ◇住所変更のお願い
- 役員改選
◇副支部長 再任：上川 哲哉さん、堂前 克文さん
新任：田中 信夫さん、弓場 勉さん
解任：小迫 正俊さん、竹内 政光さん、竹野 博信さん
◇会計 再任：植田 和明さん 解任：面出 治さん
◇幹事 新任：重盛 教志さん 解任：天野 隆宏さん
◇上記以外は全て再任
- 会則改定
◇会則変更あり 副支部長4、幹事1 会計1

●懇親会 18:15~21:00



山口県支部

■設立：平成3年9月14日 ■登録会員：192名
■支部長：浅井雅博 E-mail yamaguchi@kouyukai.net又はkoyukai@neec.ac.jp

第13回 山口県支部会員の集い

開催日：平成27年10月11日(日) 出席者：6名
会場：山口市「土火土火(ドカドカ)」

●支部総会 18:55~

- 司会進行：浅井支部長
- 開会挨拶 浅井支部長
◇出席者への謝辞 ◇浅井支部長ご自身の病状、リハビリ等について
 - 学校からの報告
◇70周年記念事業 蒲田キャンパス再整備計画について(体育館)
◇70周年記念奨学金について ◇住所変更のお願い
 - 活動報告
◇昨年度の地区支部長会へは副支部長 早川さんが代理出席
◇通常総会の報告
通常総会へは副支部長 亀井政一さんが代理出席
 - 役員改選
◇支部長 新任：早川 一夫さん 解任：浅井 雅博さん
◇副支部長 再任：亀井 政一さん、山下 学さん、上野 純一さん、右田 祥二さん
新任：浅井 雅博さん 解任：早川 一夫さん
◇幹事 再任：椎山 博通さん、河村 博樹さん、岡村 清春さん、高場 浩さん
解任：小坂 賢司さん、岸本 悦子さん
 - 会則改定
◇会則変更あり
9条 4-5削除 付則をつける 平成27年10月11日より施行する
 - 参加者の住所・電話・メールアドレスを確認し、記念写真を撮影し終了

●懇親会 19:30~21:00



大分県支部

■設立：平成3年5月10日 ■登録会員：191名
 ■支部長：佐藤浩 E-mail ooita@kouyukai.net又はkoyukai@neec.ac.jp

第13回 大分県支部会員の集い

開催日：平成27年11月21日(土) 出席者：9名
 会場：大分市「レンブラントホテル大分」

●支部総会 16:00~17:30

- 開会挨拶 森崎支部長
 ◇出席者への謝辞 ◇本日の進行について
- 自己紹介
- 事務局からの報告
 ◇創立70周年記念事業(体育館)
 ◇創立70周年記念奨学金
 ◇住所変更のお願い
- 支部活動報告
- 会則改定 ◇今回はなし
- 役員改選
 ◇支部長 佐藤浩さん(新任)
 ◇副支部長 武生政也さん(再任)、大神充士さん(再任)
 林健太さん(新任)
 ◇幹事 工藤信男さん(再任)、木本哲生さん(再任)
 森崎俊彦さん(新任)
 ◇顧問 麻生和之さん(再任)
- 今後の活動課題について

●懇親会 17:50~21:00



鹿児島県支部

■設立：63年3月5日 ■登録会員：605名
 ■支部長：久山順一 E-mail kagoshima@kouyukai.net又はkoyukai@neec.ac.jp

第14回 鹿児島県支部会員の集い

開催日：平成27年11月14日(土) 出席者：13名
 会場：鹿児島市「ジェイドガーデンパレス」

●支部総会 17:10~18:10 進行：神園副支部長

- 水難事故で亡くなった重久信さん(鹿児島県幹事)を偲び、参加者全員で黙祷
- 支部長挨拶 久山支部長
 ◇出席者への謝辞
 ◇通常総会の報告、鹿児島県支部の会計報告
 ◇理事長執筆の本について
- 学校からの報告 只埜
 ◇70周年記念事業 蒲田キャンパス再整備計画について
 ◇学科紹介 現在一番多い学科はコンサート・イベント科
 ◇70周年記念奨学金について
- 質疑応答
- 役員改選
 ◇支部長 久山さん 再任
 ◇副支部長 有川さん 転居のため解任
 宮田さん 新任
 ◇幹事 重さん 死去のため解任
- その他

●懇親会 18:15~21:00



沖縄県支部

■設立：平成1年5月27日 ■登録会員：1,074名
 ■支部長：徳田永伸 E-mail okinawa@kouyukai.net又はkoyukai@neec.ac.jp

第14回 沖縄県支部会員の集い

開催日：平成27年11月28日(土) 出席者：22名
 会場：那覇市「ホテルロイヤルオリオン」

●支部総会 19:00~19:30 進行：仲村副支部長

- 開会挨拶 徳田支部長
 ◇出席者への謝辞
- 学校参加者の自己紹介
 ◇校友会事務局 大門悦子
 ◇放送・映画科 上遠野順子
- 事務局からの報告
 ◇創立70周年記念事業(体育館)
 ◇創立70周年記念奨学金
 ◇住所変更のお願い
- 支部長からの報告
 ◇沖縄県離島の集い
- 会則改正 ◇今回はなし
- 役員改選
 ◇支部長より新任幹事として赤瀬維栄さん、上江洲博さんを推薦
 拍手多数で可決。大城盛孝さん、山城秀邦さんは幹事退任
 ◇支部長、副支部長、相談役は変更なし

●懇親会 19:30~21:30



校友会「支部会員の集い」の詳細は、下記ホームページでもご覧になれます。
<http://www.kouyukai.net/>

支部会員の集い開催予定

支部会員の集いは2年に一度開催されます。総会では役員改選の後、支部活動についてのご意見をお聞かせいただき、その後の懇親会では地元の校友との情報交換やネットワークづくりの活発化を図ってまいります。また、講演会、研修

会、見学会、レクリエーションなどを積極的に企画している支部もあります。

お知り合いの校友、姉妹校(八王子校・北海道校・東京工科大学)の卒業生をお誘いのうえ、多数ご参加いただけますようお願い申し上げます。

| 支部名 | 開催月日(曜) | 開催地 | 支部長 | |
|------------|-------------|----------|--------|-------|
| 香川県支部 | 8月6日(土) | 高松市 | 渡邊 博文 | |
| 福島県支部 | 9月17日(土) | 会津若松市 | 荒 俊之 | |
| 栃木県支部 | 9月24日(土) | 佐野市 | 川岸 稔 | |
| 兵庫県支部 | 10月1日(土) | 神戸市 | 新庄 吏奈 | |
| 福岡・佐賀県支部 | 10月1日(土) | 福岡市 | 穴見 誠 | |
| 徳島県支部 | 10月15日(土) | 徳島市 | 岡本 和之 | |
| 福井県支部 | 10月16日(日) | 福井市 | 山内 幸長 | |
| 岩手県支部 | 10月22日(土) | 盛岡市 | 阿部 富美雄 | |
| 愛媛県支部 | 10月22日(土) | 松山市 | 二宮 清次 | |
| 合同開催 | 鳥取県支部 | 11月5日(土) | 米子市 | 吉村 哲正 |
| | 島根県支部 | 11月5日(土) | 米子市 | 藤原 義広 |
| 山梨県支部 | 11月6日(日) | 甲府市 | 名取 宏典 | |
| 長崎県支部 | 11月12日(土) | 長崎市 | 釘山 威 | |
| 愛知県支部 | 11月13日(日) | 名古屋市 | 石川 隆行 | |
| 熊本県支部 | 11月19日(土) | 熊本市 | 清田 茂信 | |
| 群馬県支部 | 11月23日(水・祝) | 前橋市 | 山口 剛 | |
| 高知県支部 | 11月26日(土) | 高知市 | 高野 雅勝 | |
| 宮崎県支部 | 11月26日(土) | 宮崎市 | 川添 守 | |
| 沖縄県支部(宮古市) | 12月3日(土) | 宮古島市 | 徳田 永伸 | |
| 沖縄県支部(八重山) | 12月4日(日) | 石垣市 | 徳田 永伸 | |
| 韓国支部 | 調整中 | | 呉 治明 | |
| 台湾支部 | 調整中 | | 唐 偉倫 | |

卒業生の 集まる会

- 北海道支部 懇親会 …… 9月18日(日) 於：札幌市
- 青森県支部 懇親会 …… 9月24日(土) 於：八戸市
- 宮城県支部 懇親会 …… 11月19日(土) 於：仙台市
- 富山県支部 懇親会(忘年会) …… 11月19日(土) 於：富山市

※日程は都合により変更することがあります。

平成27年度「校友会首都圏支部総会」

講演会 森田正光氏 「お天気よもやま話」

平成27年10月31日(土) 31005教室



森田正光さん

相沢早苗さん

平成27年10月31日(土)、「第14回首都圏支部会員の集い」にて開催した講演会にお天気キャスターの森田正光氏をお招きし、相沢早苗さんとトークショーを行っていただきました。30年以上のお付き合いがあるというお二人から繰り広げられるお話は、お天気に関するためになる話や二人の昔話など多岐にわたり、楽しい雰囲気にも包まれたあつという間の1時間30分でした! その時の様子を、誌上に再現いたしました!

森田正光プロフィール

【テレビ・ラジオ】

- ★TBSテレビ「Nスタ」
- ★TBSラジオ「森本毅郎スタンバイ!」ほか

【執筆】

- ★「空と天気ふしぎ109」借成社
- ★「役に立たない」と思う本こそ買え! dZERO
- ★「竜巻のふしぎ」共立出版
ほか

【その他】

- ★CM サーモス「5-15°C PROJECT」
- ★P&G「柔軟剤入り洗剤ボールド(Bold)」ほか多数出演

森田さん▶ 相沢さんとは長いですね。

相沢早苗▶ 長いお付き合いなんですけれど、その話しはおいしい「よもやま話」の中に折り込んでいくということ。
一応、段取りとしては、森田さんをご紹介します。森田さんと言えば夕方の(番組)…、もう何年になりますか。

森田さん▶ 最近、あのボールドのCMに出てて、(お客さんに)ご覧になったことある方いらっしゃいます?
あれ、外国で撮ってきたんですよ。金曜の夜から行って土曜日。

相沢早苗▶ (番組:TBS系列「Nスタ」)終わってから行かれて?

森田さん▶ 全然できなくて、あの踊りが。

相沢早苗▶ 踊ってましたっけ?

森田さん▶ 踊ってますよこうやって。(森田さん、踊りだす)

★会場から拍手

相沢早苗▶すごい、拍手もらってますよ!

森田さん▶ (照れながら)…全然できなくて、泣きそうだったんですよ。暑いし。でも、相沢さん昔よくCMとかやってましたよね。

相沢早苗▶ はい、やっていました。

花王のコマーシャルが多かったんですけど、結構冬のCMを夏に撮ったりしてたんでけっこう大変だったんです。冬



の暖かいバブとか、入浴剤のコマーシャルを夏に…。

森田さん ▶ あのところよくバブもらいましたね、私。バブがいっぱい届くわけ、CM やると。こういう話していいのかしら。

相沢早苗 ▶ 大丈夫ですよ。ここの中だけということ。今日は「かまた祭」ということで、いろんな教室がありますのでね、分散しているんですよお客様が。でも今日はこれだけ(会場に向かって)皆さんお越し下さいましてありがとうございます。

森田さん ▶ (入場者に) よっぽど奇特な方ですね。昔ね、講演会ってお客様が入っているかどうか、すごい気になるじゃないですか。

実はいろんな条件によって来られる来られないってあると思いますが、ある有名な作家の方なのですが、その方が山形のお寺のほうに講演会に行ったんですって。それで中々始まらない。講演会って時間がおくれるとお客様の入りが悪いっていうんですって。今日も5分ほど遅れましたけれども、で、そのときその先生がお寺の本堂でやる予定だったんですが、なかなか始まらないので、後ろの方でこやって耳たてたんですって。そしたらその住職がお客様とお話していて「よねさん、よねさん帰らないでくれよ、よねさん帰ると二人になっちゃうよ」って。そういう話が。今日は本当に沢山お越し下さいましてありがとうございます。

相沢早苗 ▶ (今日は) 二人きりじゃなくてよかったです。こういうざっばらんな方で、三十数年のお付き合いになります。

森田さん ▶ ねえ、本当。長いですね。もっと綺麗だったもん。

相沢早苗 ▶ まあいいですけど。

森田さん ▶ このあと、見ると分かりますよ。相沢さんの昔の映像。アイドルだったんですよ。

相沢早苗 ▶ まあ、昔の話はいいですよ。今です、「今でしょ!」ですよ!!

そうこうしている間に席が埋まってきました。

で、あの。ちゃんと私、今日は司会をしないとしまして。

私のこの学校で講師をしていて、老人ホームに演劇科(現声優・演劇科)の子どもたちと行って元気にしようという授業をさせて頂いたのですが、その学生たちも森田さんをお願いして局の見学なんかもずいぶんさせて頂いたんですよ。本当にありがとうございました。

今日は森田さんをしっかりとご紹介しようと思まして。

改めまして、今日のゲスト、森田正光さんをご紹介いたします。

1950年名古屋生まれ。財団法人日本気象協会を経て、41歳のときに独立されました。これは日本初のフリーランスのお天気キャスターの誕生のときということでもあったんですね。

その後は親しみやすいキャラクターと個性的な気象解説で人気を集め、テレビやラジオ、最近ではボールドのCMなどでも大活躍されています。

2010年からは環境省が結成した生物多様性広報組織「地球生き物応援団」のメンバーとしても活動されまして環境問題や異常気象についての分析も行われている。

固いところから柔らかいところまで活動されているんですよ。

ついでに私、昔はTBSテレビのお天気お姉さんを担当しておりまして、そのときから森田さんのお付き合いで。今こういう(モニターに映った整体ウェア姿の相沢さん本人の写真を指差し)スポーツウェアの写真が多いんですが、(こうした格好をすることになったのは)森田さんがきっかけなんです。

森田さん、結構肩こりがあったので…。

森田さん ▶ そう、頸椎ヘルニアなんですよ。痛いんですよ。今日も病院行ってきまして。

相沢早苗 ▶ 森田さんが番組一緒させて頂いたときに、肩こりが酷くて。気象協会は寝不足になりますよね。夜勤もありまして。

そのときに肩揉みをしていたら凄くほめて下さって。ほめて育てて下さって。

森田さん ▶ 最初、褒めればやるだろうと思って。深い意味はない。

相沢早苗 ▶ それで、整体師の道に行こうかなと思って。それで、整体師として、運動指導員としてお仕事させて頂いて。

森田さん ▶ でもなんだかんだ20年ぐらいやってませんか?



相沢早苗 ▶ 私、20年なんです。今年、20年森田さん通って頂いて。去年TBSの「爆報! THEフライデー」という番組で、あの元祖お天気お姉さんが整体師になっていて、そこに森田さん通って頂いて、友情出演して頂いて。

森田さん ▶ それで、私500万円とられたってことになっていて、一回5000円だから毎週通えばそれぐらいになりますかね。

相沢早苗 ▶ 20年ですもんね。

森田さん ▶ でも、そんなにはならないですよ。5000円、そうすると

相沢早苗 ▶ 今ここで改めてなくても計算。森田さん計算強いんです。我が治療室は森田さんで持っているという。

森田さん ▶ 赤坂にありますので。でも、誰でも行けるわけではないですよ、一応こういう元アイドルなので。客を選べるんですよ。女性じゃなきゃだめ。本当に変なやつ来るんですよ。でも私と押して頂ければオッケー。

相沢早苗 ▶ そう、森田さんは私が全体の専門学校通っているときも実験台になって頂いて。

森田さん ▶ 危ない橋を…

相沢早苗 ▶ ありがたかったですけどね。

なので、今日はとっても馴れ馴れしい司会者になっていますが、30数年のお付き合いですのでね。こういう感じで。

森田さん ▶ 旦那さんがまた凄いですよ。

相沢早苗 ▶ そういう話しは。私の話しはいいんですよ。

森田さん ▶ だって話すことないもん自分のこと。

相沢早苗 ▶ いやいやいや…なんか、じゃあ昔の我々の出会いの頃のVTRが出てまいりまして。森田さん、若かったー。

森田さん ▶ それをいうならあなたでしょう! (モニターさして) 出るんですか? これ

相沢早苗 ▶ そうなんです。こわいですけれどね。興味あります? 30数年前の私たち。

★客席から「興味あります!」との声に

森田さん ▶ お世辞かもしれない。興味ある方います?

★客席の数人が手を挙げて

相沢早苗 ▶ ありがとうございます。じゃちょっとご覧になって頂きます。「暮らしの気象情報」という番組ですね。

森田さん ▶ 懐かしいね。

★モニターに当時の番組が映し出される。その映像を観ながら…

相沢早苗 ▶ 当時は森田さんの手書きの天気図ですよ。(当時は)ご自分で皆さん書かれていて…。

森田さん ▶ 今日と似ていますね。今日の天気予報みたいこれ。

相沢早苗 ▶ じゃあこれを見ながら天気予報できますね、今日の天気予報を。(映像中の天気地図の上のお天気マークをみて)これはお天気のシールを貼って作っているお天気のフリップなんです。これは明日ではなく32年前のお天気ですからね。まあこんなことをやっていたということでもいいですかね。森田さん見入ってしまっていますね。

森田さん ▶ 面白いなと思って!

★またしばらく映像に見入って

森田さん ▶ 相沢さん声違うね。

相沢早苗 ▶ 当ちよつとね、若かったですね。…森田さん、もう(映像は)いいってことにしましょうよ。

森田さん ▶ 最後まで。最後まで。

相沢早苗 ▶ 恥ずかしい

★映像が終り、観客から拍手

森田さん ▶ (観客に向かって) ね、(相沢さんが) アイドルだったってことが分かるでしょう。すごかったんですよ、当時。気象協会の大手町のところにあったんですが、出待ちがいて、つけられるっていう。電話も変な方からかかってきたりして、私が出たのが「相沢の兄ですが、相沢の電話番号教えてください」って。わかりますでしょ、変なこと。兄だったら知ってるんだろう! っていう。あとね、結婚届に判が押してあって。相沢さんの判押せばいいだけのやつとかね。それから「うちの孫の嫁にどうか」っていう。

相沢早苗 ▶ 私の話しはいいですからね。

森田さん ▶ 二人が出たやつ(番組)にね、相沢さん、森田正光って(テロップが) 出ますけどもね。食中毒の話の時にね、大腸菌、



サルモネラ菌って出たことありますね、名前に。

相沢早苗— 最初天気予報でこんにはやってやったときに、(テロップで)名前が出るんですが、その天気予報が終わったときに、今メートル法でしたけど(先ほどの映像では、番組終了後の話題が「メートル法について」だった)その日(の話題は)食中毒だったんです。そしたら、大腸菌、サルモネラ菌で(テロップが)ちょうど私たちに掛かってしまっ。いろんなことが放送だから色々ありましたよね。

森田さん▶ でも今見ると、(手作りの気象地図なども)結構丁寧にやりましたよね。

相沢早苗— 今何では技術がどんどん進んでCG画面とかで、このときは手作り感満載でしたよね。

森田さん▶ それから僕自身声がほとんど変わってませんよね。しゃべり方も。変化してない進歩してない成長してない。でも体型は変わりましたけど。最近ロングブレスやっていますから。

相沢早苗— どう頑張っても、私の整体に来て頂くんですけど、おなか困ったなと思っていたんですが、ロングブレス昨年の10月から始められて。

森田さん▶ あれ結構きますよ。相沢さんが後から健康体操と一緒にやった方が早いかもしれませんが。

相沢早苗— でもロングブレスって吐ききるってのが凄いい腹筋運動になるんです。

森田さん▶ 凄いい簡単。とにかくお腹を引っ込めるんです。

★森田さん立ち上がり、その場でロングブレスの実演を行う。

森田さん▶ 1.2.3 秒で吸って7秒で吐ききるそれだけなんです。

相沢早苗— でも吐ききるって言うのが一番手軽な腹筋運動

ですからね。私も介護予防運動指導員のお仕事させて頂いていますが、とにかく呼吸を鼻から吸って口からふーっと吐く。

私の場合は中高年の講座なので、ゆっくり吸ってゆっくり吐く。(森田さんのやり方は)それはがーっと吐くんですね。

森田さん▶ すみません話しの趣旨が違っちゃって。

相沢早苗— 大丈夫です、いろんなものを詰め合わせてお送りしていく一時間半ですからね。

森田さん・相沢早苗▶ “よもやま”ですからね。

相沢早苗— 本題の方に修正していきたいと思いますが。先ほど、森田さんのプロフィールで41歳で日本で初めてのフリーのお天気キャスターになったということで。

森田さん▶ 当時ね、お天気キャスターは全員日本気象協会というところに所属で、しかも40歳以上じゃないと出られないようなポジションになっているんですね。なんでかっていうとお役所と一緒に、Eパート、E,D,C,B,A,T っていうね順番であがっていくんですよ。だいたいEパートっていうのは2、3年やらないと次のDパートにあがっていかないんですよ。その次がCパート、僕は転勤者なので名古屋から東京に転勤してきたので、3年間の間にBパートまでならせ名古屋に帰されるという予定だったんですね。E,D,C,B 普通は十年くらいかかることを二年半くらいでBまでならさせて頂いたんです。Bパートでやるとラジオの放送ができるようになるんです。そのときにラジオ放送で土居まさるさんっていう方の番組があって。そこで面白いということで、テレビに出られるようになったんです。本来なら二十年以上やらないとテレビには絶対に出られないポジション。たまたま40歳くらいのときにテレビの夕方のお天気番組を担当させて頂いて、当時はキー局で最も若いお天気キャスターだったんです。

相沢早苗— とんねるずとやった番組ですか？

森田さん▶ その前なんですけれども。今は全国で一番歳くってるお天気キャスターなんですけれども。夕方の番組のときにイラク軍がクウェートに進行したんですね。湾岸戦争です。それに対して多国籍軍、要するにアメリカも含めて多国籍軍がそれを排除するために攻撃するという話があったんですね。ところがそのことを天気予報でやったら凄いい気象協会の上司に怒られて、あの、つまり、「天気予報と軍事的なことはネタとしてやってはいけません!」と言われて。それでもうこれは気象協会という組織にいると自由度が狭まるし、自分のやりたいことができないっていうことで独立したんです。でもまあ41歳だったんですそのとき。そのすぐに42歳になったのでほぼ42歳なんです。

相沢早苗— でも日本で初めてのフリーのお天気キャスターになったということですよ。

森田さん▶ 当時はそういうフリーのお天気というジャンルがなかったんですね。

相沢早苗— 今でこそ、気象予報士というかたちでフリーの方がおなじみですけど、当時としては画期的、パイオニアですね。

森田さん▶ 千葉県柏というところに、家を買って、まだ2年か3年しかたっていないからなんです。ローンがまだ、2000万円くらい残っ



ていたんです。だからローン返せなかったらどうしようと思って。TBSで専属契約を結んでもらったんですね。だから2、3年あればローンは返せると思っていたんです。3年は無理にしても5年くらいかなって。そうしたらね、2年くらいで返せまして。そうしたらやりたい放題と思ったら今度フライデーですよ(笑)

相沢早苗— ちょっと週刊誌で騒がれましたね。

森田さん▶ すみません。いまのはちょっと内緒で。

相沢早苗— 私も色んな番組担当して、TBSの番組を紹介をするという番組をやっていたのですが、その直前のとんねるずの番組で、「もんちゃんのお天気予報」というのが出てきたので、気象協会の方がこんなにも思ったらあつという間にフリーになられて。

森田さん▶ それは31歳くらいの時ですね。時間別に言うと高校卒業して気象協会東海本部、名古屋に入って、名古屋の本部から東京本部に24歳の時に研修でこっち(東京)にきたんです。で、その3年くらいの間にバンバンバンと難しい仕事をやらされていって。28、9の時に土居(まさる)さんがTVに出たらってことでゲストに出て、そしたらそれが面白いってことでTBSのプロデューサーからあの若い出させてことで、それで31歳のときに「もんちゃんのお天気予報」ってやったんです。その後また、その番組が終わっちゃって、朝の番組とか色々下積みをやったんですけど。で38歳の時に夕方の番組レギュラーになったんです。夕方の番組に出るようになってからイラクの湾岸戦争の話とかするようになって、41歳の時に独立したということなんです。だから相沢さんと一緒に仕事していたころはBパートのころ。お天気キャスターの相沢さんをレクチャーする立場でもあったんですよ。

相沢早苗— TBSは我々が色々自分で原稿を書くんですけど協会の方に色々、こうだよこうだよ教えて頂いて、自分の言葉で書くというご指導をずっと頂いていたという。

森田さん▶ 僕が34~5のころですかね。その頃からですもんね。

相沢早苗— 森田さんとはこうして話していると気さくな、近所のおばちゃんと話しているような感覚になるんですけどもね、いつも。おばちゃん的な発想なのか、「洗濯指数」というのは森田さんがお作りになられたんですよ。

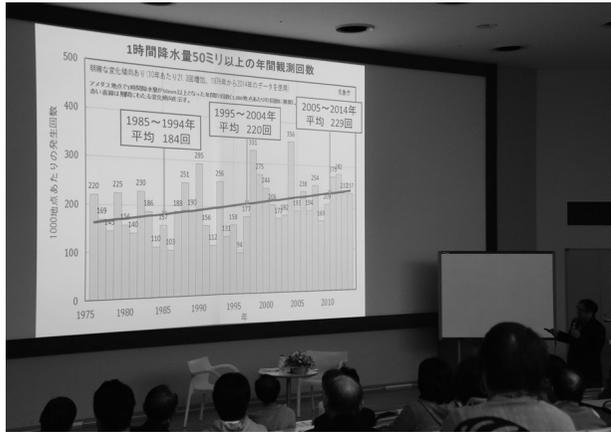
森田さん▶ これはね31歳のときに「アップルシティ」というとんねるずや色んな方が司会をした番組なんです、それが終わってそのときに打ち上げがあるでしょ。僕は初めてのテレビ経験なんです、そのときにプロデューサーが「もんちゃん、この番組こんなに面白かったからまたこんな番組作りましょう」って言ったんです。そしたらそこにいたディレクターとかが、テレビ局に「また」と「お化け」は出ないんだって言って、すげえなと思って。そのあと私自身はもう一回Bパートに戻る予定だったんですが、どういうわけかTBSの方がもう一度使いたいから現場に戻すなという話だったんです。それでフジテレビに、お天気キャスター志摩のぶこさんという方に原稿をレクチャーするためにいったんです。そのときにフジテレビのプロデューサーの方から、新しい企画ないですかと言われたんです。僕ちょうど2人目の子どもが産まれた頃で、オムツとかを非番のときに、元奥さんは保母だったので、私が洗って私が干すという役割だったんです。で、あるとき干して出かけたらかがザーザー降って、戻ったらずぶぬれだったオムツをドライヤーで乾かしていたら、何分で乾くか計測していたら、これ、面白いと思って。すぐに企画書を書いて、それが通って。それが洗濯指数だったんです。

相沢早苗— 最近はお天気がおかしいとか、昼間は暑くなって朝晩寒くなってかって今風邪の方もいらっしゃるか。異常気象という言葉もあるし。

森田さん▶ お年寄りのことばで、「昔は良かった」というとお年寄り。年食ってくると体力が落ちてくるから若いときの良かったと思うよね。「いまの若い者は」って言い出したらお年寄りの証明なんですって。もう一つあって「最近のお天気おかしい」っていうのもお年寄りになった証明なんです。この3点セット。(が、お年寄りになった証拠)でも、本当に最近おかしくなっているかもしれないですよ。それを今日はこれからちょっと。

子ども電話相談室という番組があったんですが、天国が遠い宇宙が遠いかっていう質問があって、永六輔先生が天国ってすぐに答えて。なぜなら宇宙は帰って来れるが天国は帰って来れないって。でも、天国近そうないませんか。貧乏揺すりはあるのに、金持ちゆすりはないのはなんでか、金持ちゆすると犯罪になる。天気だとところにより雨っていろいろありますが、ところってどこですかっていうのがある。それは降った「ところ」。という感じで。





相沢早苗—さて、ここからこの講演会の本題ですね。

森田さん▶「千年猛暑」って聞いたことありますか？

相沢早苗—これも森田さんが作った言葉ですよ。

森田さん▶ 実際に気温はあがってます。今日はあと20分だけ聞いて頂ければ、皆さん、温暖化のプロになれます。

★モニター画面に数字が映し出されて

森田さん▶ 数字で出てくるともういやとなりますが、130の地点があります。それぞれの7年間のデータがありますから32,760のデータがあります。異常気象というのは30年に一回起こるかどうかという出来事です。32,760ということは30で割ると1,000くらい、この件数だったら30年に一回のできごとだから普通のこと。

ところが（1998年～2004年の7年間で）3000件ありました。1000件だったら普通なんだから3000件あったとい

うことは異常気象が3倍になったということ。異常気象が3倍になったということは近頃の天気はおかしいということになる。これは内訳です。低温よりも高温が増えていますよ。太陽が少ないよりも多い方が増えていますよ。雨が少ないよりも多い方が増えていますよ。

気温が実際に100年くらい前からずっと上昇していて1980年くらいから温度の状況が著しい。しかも東京の気温が突出して気温が高いんです。だから東京だけ気温が高いのを、なんかいい言い方ないかということで、名前を付けました。「東京温度」といいます。

雨が多いとその雨と、上空の気温との差が激しくなるので、大気が不安定になって雨が降るんです。実際に一時間に30ミリ50ミリの雨を見ると増えているんです。昔の1.3倍くらい年によってばらつきはありますが明らかに増えている。気温が上がると激しい雨が多くなる。

なぜ気温が上がったか。1億年前2億年、前恐竜がいた時代。このころは二酸化炭素がいっぱいありました。植物もいっぱいありました。植物がいっぱいあるとそれを食べる動物もいっぱいいて、動物も大きくなって恐竜が産まれた理由です。植物も動物も繁栄していた。二酸化炭素は植物の体の中に蓄えられて地中で化石になります。動物も恐竜とは限らないですけれど色などどろどろとしたプランクトンみたいなものが土の中で化石になります。植物が化石になったものは石炭。その頃は二酸化炭素が今より10倍くらいあって気温も今より高かった。その頃の二酸化炭素をいっぱい蓄えて石になったのが石炭。プランクトンとか動物が地中で化石になったのが石油。つまり、石炭とか石油というのは一億年前の二酸化炭素をいっぱい体に入れて化石になった。だから化石燃料というんです。

いまより10度以上気温が高い時代のタイムカプセルなんです。そのタイムカプセルを地中から掘り出して使うのが今の時代なんです。そうしたらそれに含まれている二酸化炭素がまた大気の中に出てきます。となると一億年まえの温度の高い時代が今あらわれるということなんですね。化石燃料、石油石炭を使えば使うほど温度が上がるとい仕組みなんです。

分かりやすすくない？（笑） 本当これだけのことなんです原理は。

ただ、この温度の上昇の幅がものすごく早いんです。昔は100年で0.01度とか1000年で0.1度とかだったんですが、今100年で1度上がっているんです。100年で！ 10年で0.1度凄い勢いで温度が上がっているんです。それが温暖化の一番恐ろしいところなんです。

これから将来どうなるか。今、東京の16度くらいで、100年後に3度上がります。18度くらい。ということは東京の温度が鹿児島島の温度になるんです。東京都と鹿児島は460kmの差がありますから一年で4.6キロずつ気候帯がさがるということなんです。

今のままがいい人は4.6キロずつ北に逃げればいわけでしょう。そうすると4600メートル移動するのにかかる時間を見ると馬が4分、ウサギ4分、カメラ9時間。～うさぎとかめの話しありますがあれ嘘ですね。ウサギが8時間寝ていてもカメラ追いつかない。かたつむり750時間。

一年で4.6km移動すればいいわけだから動物はすべて対応できる。ところが植物は対応できないんですね。植物の実を種を動物に運んでもらって運るわけだから、凄い時間かかるんですよ。だから実は100年で3度も気温があがるとまず植物が枯れるんですね。

相沢さんは長野出身ですが、今はあれですが将来リンゴがダメになるとか、逆にワインがとれるようになるとか。ぶどうがよくとか。そういう風に気候帯が変わってくると植物がだめになるんですね。

植物がダメになるとそれだけじゃなくて、実は生物の種類は500万から3000万くらいあるんです。その生物の種類が樹

の根っこにほとんどいるんです。バクテリアとか微生物が。樹がダメになるとその微生物がダメになって。その微生物をえさにする昆虫がだめになって、昆虫の上位である爬虫類がダメになって、どんどんどんだめになって結局生態系全体が減じる。

だから自分は暖かいからいい、自分の視点から見るとそうだけれども、生態系全体から見るとある日突然崩壊する。飛行機の翼のボルト一本抜くと、10本抜くと、100本抜くとどんどんどん抜いていくと、ある日突然とれるんです。実は生態系もそういう微妙なところでできているから、ある日突然破局がくるんです。

これが温暖化リスクの一番恐ろしいところなんです。テレビとかあんまりそういうこと言わないけれども、本当に重要なIPCCなどで盛んに議論されたりするんだけど。一番本質的なところは生態系がおかしくなるんじゃないのってところなんです。

めぐりめぐって自分のところにみえない。でも自分じゃわからない。今この中にいたら外側は安全だと思っているけれどもどこで何が起こるか分からない。

僕らが知らないうちに破局リスクが進行している。だから今、必死になって世界的な合意を得ようとして、今度21回目なんです。毎年学者も政治関係者も含めて議論しているというのがCOP21（コップ21）ということなんです。

でもテレビとかでやると、COP21が今年も行われています。どうたらこうたら、中国とアメリカと意見が合意に達していません。とか言っているけど分からない。本当のことは生態系リスクなんです。

相沢早苗—前、森田さんにどんな人ですかと聞かれるんですが、しつぽまであんこが入った人と答えるんですが、それくらい面白いお話してくれる人です。

森田さん▶ じゃあ（この後は）ためになる話を。

モアイ像で有名な「イースター島の悲劇」ってご存知の方いらっしゃいますか？

渋谷にある「モアイ」っていうのは違うんですよ。モアイをかけているんですが、モアイっていうのは伊豆諸島の新島で、「共同」とか「一緒に何かをする」「みんなで頑張ろう」っていうのをモアイっていうんです。だから船なんかの結び方でもモアイ結びっていうのがあるんですね。

新島の抗火石（こうがせき）、抗火石っていうのは新島とシチリア島にしかでないですよあの石は。新島は名産として加工しやすい石なので、それであれを作って渋谷に持っていった。それがモアイ像の由来なんですよ。何でも知っているでしょう？（笑）

モアイ像はイースター島が本家です。

今から5年ほど前にイースター島に行ってきました。イースター島、チリからも数千km離れた絶海の孤島。昔、ポリネシアの人たちが中国の人たち漢民族に追われて東の方に逃げていった。それで見つけた島がイースター島。例えば今自分が逃げるために、島に逃げたい場合どうやって逃げますか。あるのは船だけ。船に乗るね。昔の人は凄いの、まずこの



辺りは東から西に常に風が吹いているんです。貿易風という。必ず風に向かって船を走らせたんです。なんでかという、風に向かっていくと、そこに島が、陸地がなかったらまたその風に乗って自分のところに戻って来れる。

だから風向きにむかっていくというのが冒険の原理です。更にもっと効率よく行くために、渡り鳥の後を追いかけていった。鳥がいるってことは鳥があるってことだから。それでまた翌年あらかじめそこまで渡り鳥がくるのが分かっている訳ですからそこでまっている。また、あ、鳥が来た。そして今年はこちらまで、次の年はこちらまで。そうして移動範囲を広めていったんですね昔の人たちは。ポリネシアの人たちは西から東へ行って、いまから1500年くらい前に（イースター島に）たどり着いたんですね。

私5年くらい前に行ったときに、これはイースター島ではありません。飛行機で行ったという証拠写真です。イースター島ついたのは夜だったから撮れなかったんです。こんな三角形。島の大きさは伊豆大島の2倍弱、163平方キロ、伊豆大島が91平方キロ。

日食を見に行ったんですね。

モアイ像があります。イースター島のモアイっていうのはすべてのモアイが壊れているんです。なんでかっていうとモアイ倒し

戦争っていうのがあったからなんです。モアイを倒す戦争。それぞれがその守護神なんです部族の。こんな感じ。ぜんぶ壊れているんです。

これは後から作った観光用のモアイです。

これ虹。きれいですよね。

この後日食が始まるんです。

これ星ですよ。

ここにもある。

皆既日食だけは絶対に肉眼で見た方が良いと思います。映像で見ても美しさは伝わらないと思いますよ。本当にね、真っ暗になって夜みたいに星が広がるんです。私4回見に行つて2回しか見られなかったんですが、ここイースター島とオーストラリア2回しか見られなかったんですが、本当に素晴らしいです。また来年行こうかと思っているんです。

日本で数年前にあったのは金環日食。金環日食は何の価値もない。故赤瀬川原平さんは日食の大ファンなんですが、皆既日食が一番良いんだとすると金環日食は100円の値打ちもないといっている。なぜなら金環日食は明るいから、部分日食だから星空が見えないし、明るいじゃん。皆既日食は肉眼で太陽が、辺り一面まっくらになってばーっと星が出てくるんだよ。すばらしい、と。

上海で皆既日食見たときには、そのときは雨が降っていたんです。雨が降っていたら真っ暗になるだけ、何も見えないの。そのときにガガガと工事の音がしていたんです。つまり皆既日食なんて関係なく仕事している人たちがいるんです。建設を。絶対に日本は中国に建設とかそういうので負けていくわな、と思いましたもんそのとき。

日食というのはすばらしい。これがイースター島の全景ですね。イースター島は今から1500年ぐらい前、ポリネシアの人たちが移住したときにはジャングルだったんです。熱帯雨林、森、森林だらけ。ところが今は、後から人間が植えたもので内陸には全く木がありません。なぜかという1500年ぐらい前50人ぐらいのポリネシアの人が移住したときにはたくさん樹木があったんだけど自分たちが生きるためにそれを切って畑を作ったんです。それを収穫して、丸木舟を作って船で漁業をして。

どんどんどんどん環境を破壊することによって人口も増えていって、とうとう1000年ぐらいたって人口が最大で2万人ぐらいになったといわれている。50人が2万人ですよ400倍ですよ。2万人にもなると部族ができますよね。それぞれが色んなモアイ像を作って自分たちの守護神、神様ってあがめて。そうやって共存していたんですね。ところがそのうちに木を切ったことによって丸木舟が作れなくなって畑が作れなくなって。畑も土がやせていっちゃうんです。それで食料不足になって相手の部族を攻め入って殺し合いが始まった。部族間戦争が起こって、相手のモアイを倒すという。それがモアイ倒し戦争。それが数百年続いて。

それでいまでもイースター島にはちゃんとしたモアイが残っていない。その後17世紀になってヨーロッパ人がイースター島を見つけたんです。イースター、復活祭の日に見つけたのでイースターという名前がついたんですねイースター島。

そのときには約600人。50人が2万人になって600人ですよ。それもあのモアイを作るような高等な技術なんてなにもなくて洞窟に住んでいるような状態。文明がなくなったわけ。文字があったんだけどだれも文字が読めない。最初50人が移住して発達して文化を創りモアイ像をたてる技術を作り、だけどその後見つかったときにはそれが失われて原始生活そのままをやっていた。これがイースター島の悲劇なんです。

これはいまの我々の地球と同じで。ある意味、地球で資源とか使いたい放題使っているけれどもやがて、化石燃料がなくなったときにいったい我々はどこに逃げられて、逃げるところないですよ。だから今ある資源と言うのはできるだけ有効活用して、できるだけ違う形でエネルギー転換っていうのを考えていかなければいけない。というのがこのイースター島の教訓なんです。またちょっとシーンとしちゃったけれども良い話してよかったですかね？

★観客席から拍手が起こる

森田さん ▶ 我々も化石燃料を使用する時に考えて使わないといけないというお話を。

相沢早苗 ▶ 「地球に優しく」って言葉ではよく聞きますけどね。

森田さん ▶ だから次の世代に残すために、節約というか、技術革新をしてゆこうって。でもナーブラスになることなんてなんでもなくて、石油なんてあと数百年とか石炭だと数千年分もあるんです。それから日本の周りには水素がいろいろあるし、今はアメリカではシェールガス革命が起こって新しい燃料がいろいろ出てきたんで



すね。そういう意味ではエネルギー全体はすぐにどうにかなるってのはなしではないんですよ。その時間の中で、出来るだけ新しいイノベーションとかそういうものを作り出す必要があるんですけども。それが日本工學院の役割でね、卒業生のね！石器時代というのは石がなくなったから終わった訳ではないじゃないですか、新しい青銅器というのができたから石器を使わなくてもいいでしょ。青銅器も新しく鉄ができたから。そういった形で新しくどんどんどんどん回転させていけばいいわけだから。イノベーションを起こして。実際ITなんかもそうだけれど我々が考えられないスピードで資源をある意味節約していますよね。だからそんなに悲観的なことばかり言いましたけれども頭の隅にこういうこと入れといってもらえれば、と。

相沢早苗 ▶ 森田さん本当に捉え方ポジティブですよ。いつも思いますけれど、異常気象の話とかしますけれども、「いや、長いスパンで見るとそんな年もあったんだよ、みんなちょっと騒ぎ過ぎ」って言われると、あ大丈夫なんだないつも私は安心するんです。

森田さん ▶ でもバランス。CO2の話だけでも、ある日突然崩れる、そういうリスクを頭の中に描きながら活動するのと、全く考えないでやるのでは違うと思いますよ。

相沢早苗 ▶ 落石注意がそうだっていいですよ。落石があるかもしれないって通ると、不意打ちが一番危ないので。

森田さん ▶ 落石注意っていうのは山にいくと書いてあるじゃないですか。落石注意って石がありすぎて注意も糞もあるかと思いますが。あれ違うんですよ。そこに落ちてくる石に気をつけなさいって意味と、実際に落石が起こる場所だって認識していると0.1秒とかもっと早い反応で人間は認識して車を止めるか、突っ走るか、選択肢があるんだって。ところがその情報がなかったときに、パラパラと来たときに、何だろうと考える時間に1秒2秒使っちゃう。その1秒2秒で車だったら取り返しのつかないことになるんだよね。だから情報を持っているということは、この先の身を守る上で大事なことです。知っているだけで、行動が変わっていくんです。

相沢早苗 ▶ だからイースター島の悲劇もこういうことがあったと入れておくと、これから。落石注意と一緒に。

森田さん ▶ 上手にまとめたじゃないですか。

相沢早苗 ▶ やっぱ森田さんとお話していると情報ってちゃんと仕入れておかないとおもっているんですよ。

相沢早苗 ▶ ご質問ある方せっかくの機会なので。

男性客1 ▶ 三沢と申します。朝のラジオ楽しみにしております。質問はですね、温暖化についてなんですけれども、温暖化の原因として色々あるとは思いますが、一番影響を受けるのは何でしょうか？

森田さん ▶ 温暖化の原因という事ですか？ これは温室効果ガス。二酸化炭素を含めたメタンとか。一番温暖化にきくのは水蒸気です。でも水蒸気は一定なのでそれ以外にプラスかどうかっていうのは二酸化炭素ですね。化石燃料を使うと二酸化炭素が増えますのでそれだけプラスされていくという、95%以上の科学者が言っていることです。

男性客2 ▶ 太陽活動の周期が少し変わっているという話があるんですけど、その影響がこの地球の磁場にあつて、それで大気に変化しているっていうのがあるんですけど、それを教えてください。

森田さん ▶ 太陽って言うのはだいたい11年周期で活動が活発になったり弱まったりするんですね。有史以来のこれまでの色んな文献なんかから調査する方法があつて江戸時代には太陽活動の弱い時期があつて、その時期には色んな異常気象や冷害があつたりしてそれが世界的にはフランス革命の引き金になったりとかいっばいあるんですね。実際日本ではそういう時代に飢饉があつたりして、それが江戸時代の徳川幕府を弱めていったとか、そういう研究があつたりとかあるんですけど。

そういう意味で言うと、太陽は11年周期とかそれ以外にあつたりするんですけど、今現在でいうとちょうど3年ぐらい前に太陽黒点がすごく少なくなった時期があつたんですよ。そのときに今、地球は温暖化ではなくて太陽活動が弱まっているから寒冷化しているんじゃないのっていうのが一部の学者あたりから言われたしたんですね。

それがそのあと検証していくと全然そんなことはなくてむしろ最近太陽活動は活発化していったり、11年周期で強まったり弱まったりそれが非常にきれいな数字ではなくランダムに大きく動くので、たまたま大きく太陽黒点が下がったときにそのまま太陽活動が減るんだっていうのはこの時点ではどうも違うと言われてる。

実は温暖化の問題も、今世紀にはいつか2000年代になってから温度の上昇が穏やかになってきているんです。ちょっと勢いが弱まっているのをとらえて寒冷化し始めているんじゃないの、あるいは太陽活動が弱まっているんじゃないのっていう



意見があったんですが。

最近というか去年、東大の渡辺教授という方がいて、実は海の温度が上がっていて、その方がすごい説を発表したんですよ。大気は2000年代に入ってから横ばいになっているけれども、その分、海の温度があがって、その海の中の温度がまた外側に出始めて、大気が温まったら海が温まって、海が温まったら大気に影響を与えて。たまたま2000年代に入って大気が横ばいなのは、海が暖まっている時期だからであって温暖化がとまったわけではない、と発表してそれがすごい確からしいってことが言われ始めているんです。

結論から言うと温暖化は止まっていない。太陽活動からいうとたまたま太陽黒点の少ない時期があって活動が弱いように見えてもそれは誤差だし、長い歴史の中で言うところのそういうことはあるけれども少なくともこの100年はそんなことは言えないというのが結論なんですよ。

簡単に言うと太陽活動は何万年規模のものもあれば、何百年のものもあれば普通には111年ぐらいのものであればなんですけれど、今のところ太陽活動によって寒冷化するっていう説はほとんど否定されているっていうことですよ。

相沢早苗— 私、森田さん初めてかっこよく見えました。専門用語いっぱい出て凄いなと思いました。

森田さん▶ 専門用語… (苦笑)

男性客3— 森田さんのお顔はTBSのテレビの夕方の方で拝見して、楽しく見させて頂いています。ユーモアの話になるかもしれませんが、同じTBSの昼の番組「ひるおび!」で、森朗さんが出ていて。この気象の最新の技術の時間に色々な予測をしてくださっています。そうすると司会の恵さんからいじられたりして汗をかきかきやっていますけれども。森田さんの場合はそういった場合はないんでしょうか。

森田さん▶ 森朗は私どもの会社のウェザーマップの取締役なので。次期社長じゃないかと言われている。私は、森朗のようにいじられるかという話ですか? 昔はそうでしたけれども、最近はだんだん権威になってきたんですよ。



相沢早苗— そうですよ、昔森田さんといういじられキャラでした。

森田さん▶ 最近だんだん文化人としての位置を。(笑)

相沢早苗— そうでしたね、昔はとんねるずさんとかにすごいいじられていました。

森田さん▶ 森さんと私とじゃ10歳違うんですよ。同じくらいでしょ、むこうが老けて見える。(笑)

相沢早苗— 森さんも大忙しで。もうウェザーマップは凄いです。気象予報士もたくさんいらして。何人いらっしゃいましたっけ、会社に。

森田さん▶ 今、だいたい予報士だけだと70人くらいですね。

相沢早苗— もう凄い大きな会社で。

森田さん▶ 大きくはないけど、色々な仕事があってですね。実は皆さん、テレビに出るのだけが仕事だと思っていますけれども。それだけではなくテレビに出る人をサポートするのが大変だったりするんですね。だからこれから仕事が増えているので、ぜひ皆さん、勉強してみようというのであれば。

相沢早苗— 事前にうちの学生からとったアンケートの中に気象予報士をとったらすぐに就職できますか、っていうのがあったんですが。

森田さん▶ 就職するかどうかは会社が決めることなので。気象予報士は国家資格なので、勉強すれば誰でも合格することができますが、例えば大学でも、卒業すればすぐに就職できますかって会社が決めることですよ。だから誰でもってのはあれですけど、そういうしかるべき募集していたところにおいて受ければ仕事が出るんじゃないですか。でも、今、予報士で2割くらいじゃないですか。食べていけるのが。だから資格と職業は違うじゃないですか。運転免許証を持っていたら全員プロの運転手になるかって言ったらそんなことはなくて。

相沢早苗— キャスターとしての仕事だけじゃなくて色々あるってことですよ。

森田さん▶ だって予報士って全員キャスターになったらキャスターだらけじゃないですか。

相沢早苗— だからそういう発想って結構ありますよね。気象予報士イコール気象キャスターって。でも気象キャスターを支えるっていうお仕事もあるんですよ。

森田さん▶ そうそう原稿書いたりとか、他にも多岐に渡ります。災害を通知したり防災関係者の所に連絡したりとか。一口に職業っていいんですが、自分の職業を考えると多分皆様お分かりになるかと思いますが、すごい多岐に渡っているじゃないですか。人のやっている職業だとすぐ短絡的にするよね。野球選手イコールプロ野球みたいな。野球選手だってピッチャーもいればキャッチャーもいるし色々な役割があるし。道具作る人だっているし、みたいな。だからそういう支える人のことや全体のことが見えないと予報士=お天気キャスターになってしまいますよね。

相沢早苗— では、先に進んでしまいましたが、昔はいじられキャラだったということよろしいですかね。では他に質問のある方。

女性客1— すみません。初歩的なことなんですけれども。各局お天気キャスターさんとか、気象予報士さんとかが夕方お天気放送しているじゃないですか。それぞれチャンネルまわして見ると言っていることが違ったりするじゃないですか。4CHだったら木原さんが言っていることとか6CH森田さんとか私たちってどこを信じていいのかわかるか。

森田さん▶ どこを? (森田さん、自分を指差して)

★客席から笑い声と拍手

女性客1— だからそういうバラバラなことをいわれてしまうとやっぱりNHKさんを信じた方がいいのかなとか。それって誰がどういう風に決めているのかっていうのが、一般的な庶民としては分からないっていうのと、あともう一つ。変なちょっと横道にそれしてしまうんですけど。木原さんとかと仲がいいんですかっていうのが、各局のお天気キャスターと飲み会とかがあるのかななんてちょっと思っちゃったりするんですけども。

森田さん▶ まず、どこの天気予報がいいかっていうのは、それは6番がいいに決まっているんですけど、NHKっていうのは気象庁の予報をそのまま出しているんです。今、気象庁の他に民間気象会社も予報出しています。夕方の番組ですとウェザーマップというところが出した予報が出るんですね。それで、木原さんのところは気象庁のところを日テレで修正しているとは思いますが、局によって若干違いがあるんです。でも、雨を晴れにするとか、そういう極端なことはないと思います。だいたいどこの局を見ていても同じような傾向だと思います。

NHKのは気象庁の予報そのものを出しているという。それだけはそうですね。

気象庁と民間気象会社でやると、民間の方が最近をよく当たっていますよね。何故なら気象庁は範囲が広いから。民間の方がポイントでやっているの。これはちょっと気象庁が文句いってもいいけれども…。

それから仲がいいか悪いかでいうと、非常に仲がよくて。結構飲み会をやっている。今度、12月8日津波防災イベントって毎年やっているんですが。そこでも、お台場でやりますので。検索、津波防災ってやるとすぐ出てきますので。ぜひ来てください。僕見つけたらすぐ「あー!」といって握手しに行きますから。木原さんにも言っておきますから。チケット2,100円です。全部いわゆる寄付になるんですけども。

相沢早苗— 本当仲良すぎて、しょっちゅう飲んできていますよ、木原さんと。

森田さん▶ それより、今思い出したけれども。相沢さんの特技を見せてもらわないといけな。

相沢早苗— 急にそんな。

森田さん▶ いやいやさっき僕、なんか忘れてるなと思って。そうだった! と思って。

相沢早苗— けどまだ、質問が。ねえ。

森田さん▶ いやー質問もそうだけど。相沢さんて実は凄くて。色々な特技いっぱい持っていて。「南京玉簾」ってご存知? (ご存じない方が多くて) あれやっぱり。今日盛り上がるから僕の質問よりそっちが。南京玉簾って昔バラエティで。今はほとんど知っている人がいないんだあれ。相沢さんは凄いわこれのプロというか。

相沢早苗— そんなことないです。

森田さん▶ これはぜひ僕は今日やらしてもらおうと思ってね。考えてたんですけども。どんどん時間が押して行って。相沢さんにやらしてもらおう時間なくなっちゃおうと思って。

相沢早苗— ありがとうございます。

森田さん▶ おしとやかだから。僕がいわないと絶対自分からやるって言わないから。みんな見たいですよ。では、私が司会。それではここで30年前のアイドル。相沢さんえが南京玉簾をやります。

相沢早苗— 私、森田さんがきっかけで整体師の道に進み、今は介護予防指導員をやっております。皆さん手にはツボがいっぱいございます。皆さんその手のツボを一つずつ刺激するのは大変なので手拍子とか拍手とかして頂くと全部のツボが刺激になって今日は元気に帰りますので。ここで皆さんの手拍子を頂きながら。

森田さん▶ (講演会が) ちょっと疲れた頃だからね。

相沢早苗— 森田さんちょっと疲れたようなので。私がここで場繋ぎをしますね。じゃあ手拍子をお願いします。

森田さん▶ いや僕が疲れたんじゃない。皆さんが。(笑) 疲れているからこうね。

相沢早苗— 皆さんの体も手拍子でほぐせます。



森田さん ▶ 大きい声で言わないと。

★相沢さん、「南京玉簾」の実演

相沢早苗 ▶ アさて、アさて、アさて、さて、さて、さては南京玉すだれ。
 チョイと伸ばせば、浦島太郎さんの
 魚釣り竿にチョイと似たり
 浦島太郎さんの、魚釣り竿が
 お目に止まればおなぐさみ
 お目に止まれば元へと返す♪



★会場から手拍子

森田さん ▶ 久しぶりに見て。昔より腕落ちてるね。(笑) でも今これできる人いないですよ。あまりテレビじゃ見ないですもんね。大道芸で通用するよ。大道芸で。

相沢早苗 ▶ 私、大道芸の方から教えて頂いているし。すみません、こんな余興でございました。結婚式の余興のような。結婚式で思い出しました。私たちキャスターの間では森田さんと共演すると幸せな結婚ができるっていうのが密かにあったんですよ。

森田さん ▶ 本人は不幸せだよ。

相沢早苗 ▶ 森田さんと組まない子はあまり結婚が縁遠かったりしたりあるんですけども。森田さんと番組一緒にやったメンバーはみんな幸せな結婚というふうに言われておりました。

森田さん ▶ そんなことないと思いますが、相沢さんは幸せな人生をね。

相沢早苗 ▶ じゃあ森田さん、私も特技やりましたので。森田さんも何か特技は。

森田さん ▶ 特技は天気予報しかありません。私は。じゃあ、まとめの話でも。実は今日ここで、電子白板っていうんですかこれ。ご存知です？ 皆さん。産まれて初めて使うんですよ。使わせて頂けるということなので。できるかどうかで。電子白板が使える男になる。今こう、生まれて初めてかくので。

★会場壇上の電子白板が出てきて、そこに文字を書く。書いた文字などがそのままモニターに映し出される

森田さん ▶ すごい、こういうことか。…これで使い方覚えちゃったので。では今からこれで3分だけ。今日は雷のよけ方やりましょうか。雷って高いところに落ちるじゃないですか。昨日も日本海側で雷があって竜巻が起こってたんですけど。雷がなったらできるだけ、建物の中とか車の中は安全ですから、そういうところに避難するっていう。建物の中は安全だし。車の中は車に落ちてても外側を電気が通っていくので、ショックで死ぬことはあっても感電で死ぬことはありませんから。だから、とにかく雷が落ちてても避難するというのが大事なんです。ゴルフ場とか原っぱとか畑とか田んぼとかで雷に遭遇するとどうするのか。高いところに落ちるので、できるだけ体を低くするんですよ。低くしたまはいいけれど一緒にいる人に悪いけれどあっちに立っていてくれるって言うの。それが雷のよけかた。

相沢早苗 ▶ それは究極の選択になっていきますよね。

森田さん ▶ 雷のことを稲妻と呼ぶじゃないですか。なんで稲妻って言うかって言うと。昔は雷が落ちる豊作になったんですね。なので昔は「稲」の「夫」と書いて、「稲夫」と書いたんですが、これが長い間に間違えて妻という字に應用されていったんです。だから稲夫から稲妻。雷がなると稲を豊作というか、妊娠させる力があると昔の人は。それでその通りなんです。私が注目したいのはこの、「毒」という字。あ、毒じゃない、「妻」という字。

★会場から笑い声

森田さん ▶ 妻という字、毒という字に似ていませんか？ で、昔から「妻という字が毒と見えたら倦怠期」っていう話があります。妻という字が毒と見えたら倦怠期。

★「妻」「毒」という字をそれぞれ書いて

森田さん ▶ どう？ 似ていませんか？ 「毒」という字に「母」という字が入っているのはなんか嫌じゃないですか？ 女性の方は。「毒」なんていう嫌らしい字に「母」という字が入っている。なんで「毒」の中に「母」という字が入っているかという。「母」



という字は「女」という字に「おっばい」をつけて「母」になる。で、おっばいをつけたお母さんにかんざしをつけると「毎」という字になるんです。毎度毎度の「毎」。つまり。赤ちゃんを次々生んだという意味で毎度毎度の「毎」になったんです。次々実を付けるのが「梅」という字。梅の木。相沢さん長野出身ですけど杏の実と梅の実と一緒に収穫されるじゃないですか。普通は杏のが遅いんですよね。どちらの値段が高いかご存知？ 杏のが高い。これを「杏(あんず)がより梅が安し」っていうんですね。(笑)

相沢早苗 ▶ 久しぶりに森田さんのしょうもない話を聞きました。最近テレビでやらないですね。

森田さん ▶ なんで「毒」という字に「母」という字がついているかという。上の「艹」はこんな感じで地面から草の芽が出てくる形なんです。つまり地面から葉草、葉が生えてくる形なんです。赤ちゃんを生んだばかりのお母さんにこの葉は体にいいからということでお母さんにあげたんですよ。そしたらお母さん凄く調子が良くなってどんどん体が良くなっていったんです。そうしたらおばあちゃん、そんなに効くならこの葉草もつと飲みなさいってあげたんです。そしたら最初は良かったのに、お母さん死んじゃったんです。だからそれ以来、どんなにいい薬でもやりすぎると毒になりますよという戒めの字なんです。 「過ぎたるは及ばざるがごとし」と言うけれども、「やりすぎは毒」であると。「過ぎたるは及ばざるが悪し」という意味の字なんです。薬でもお母さんにやりすぎちゃあかんよと。

だからどんなに良い話でもやりすぎると毒になるということ。はい。

ちなみに明日の天気は、今日は曇り時々晴れですけども、明日も晴れ時々曇りです。ちょっと寒くなります。

あさって月曜日に雨が降りますけれども。月曜日もし雨が降ったら、さすが森田さんと。で、雨が降らずに晴れたら、天気予報は難しいなと思って頂ければと思います。

★2015年11月2日(月)雨でした

森田さん ▶ ありがとうございます。

相沢早苗 ▶ 今日はお天気の話から妻の話、毒の話まで。明日ちょっと話したくなるようなことを沢山ありがとうございました。じゃあもう締めさせていただきます。よろしいですか。まだ何かどうしても聞きたいという方。

男性客5 ▶ 「気象博士」と書いた色紙のプレゼントを森田さんに渡す

森田さん ▶ 気象博士という字も良いですけど、額もいいですね。今までではじめての経験ですね。講演の最中にものをもらうというのは。

相沢早苗 ▶ では今日は気象博士。お天気キャスター気象予報士の森田正光さんにお越し頂きました。どうもありがとうございました。本当にユニークな方でございます、お楽しみいただけましたよね。これをもちまして、首都圏支部主催の懇親会、親睦会がありますのでこのあとお越し頂ければと思います。今日沢山の方がお越し下さいまして本当にありがとうございました。お気をつけてお帰りください。



平成27年度 卒業証書授与式

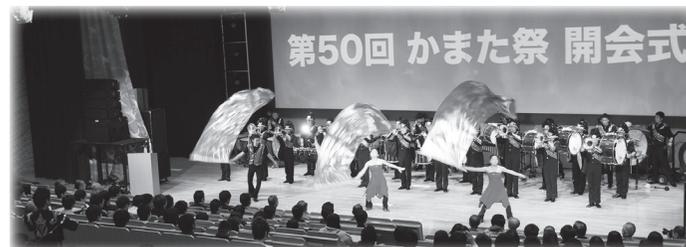


平成28年3月17日 パシフィコ横浜大ホールで卒業証書授与式が執り行われました。片柳 鴻 理事長、千葉 茂 学校長の挨拶に続き、校友会会長でセントラル電子制御株式会社 代表取締役 桂田 忠明様、株式会社金羊社 代表取締役社長 浅野 健様、株式会社 昭和製作所 代表取締役会長 船久保 利明様の御三名様から卒業生へ、心温まる励ましのご祝辞を頂きました。学業や資格取得などで活躍した学生への特別賞の授与も行われました。また校友会からは、各カレッジの中から成績優秀、研究実績、優秀作品賞で選ばれた学生に桂田会長より「校友会会長賞」を贈呈いたしました。

パシフィコ横浜にて行う最後の卒業式で巣立った卒業生たちの今後の活躍に期待いたします。



第50回 かまた祭 テーマは「創造の旋律 ～匠の協奏曲～」



平成27年10月31日、11月1日の2日間、記念となる第50回かまた祭が実施されました。テーマは「創造の旋律～匠の協奏曲～」。本校の教育は創造力ある実践的な匠を育てています。学園全体が1つのオーケストラのごとく、個々の匠が役割を考え創造性を働かせ学園祭を盛り上げるという想いが込められています。

セントラルプラザが工事中のため限られたスペースの中、片柳記念ホールでの開会式で始まりまして。理事長先生や地元自治会長、校長先生のご挨拶では50年という長い歴史に相応しいお話をいただき、東京実業高等学校のマーチングバンド部には大変盛り上がるパフォーマンスをしていただきました。

リバーサイドエリアでの模擬店をはじめ、片柳記念ホールや3号館1階、12階ラウンジ等で多くのアーティストや芸人、学生たちによるイベントが行われました。中でも昨年誕生した蒲田キャンパスの公式キャラクター“かまトウ”は、満1歳の生誕祭が行われました。また各カレッジでは在校生による教育成果や将来宣言などの発表や展示など盛り沢山の内容となりました。



平成28年度 入学式



平成28年4月11日、日本武道館にて平成28年度日本工学院専門学校入学式が挙行されました。理事長、学校長の挨拶に続き、来賓である大田区長の松原 忠義様、衆議院議員の平 将明様、そして本校ダンスパフォーマンス科トータルプロデューサーのSAM様に祝辞を賜りました。新たな学校や環境に期待を膨らませる新入生にとって、とても有意義なお言葉をいただきました。

この日本武道館での入学式は本年度が最後となり、来年度からは蒲田校地下にある「片柳アリーナ」で挙行されます。日本武道館で行われた伝統ある入学式を受け継ぎ、片柳アリーナでの入学式も素晴らしいものになることを期待しています。



第47回 体育祭 テーマは「煌(きらめ)く青春! ～心と体と技術を燃やせ～」



5月20日(金)天候は曇りの中、第47回体育祭が開催されました。開会式のオープニングアクトはダンスパフォーマンス科による「嵐」のメドレーでした。

このパフォーマンスは、今回の体育祭に参加しているたくさんの留学生の皆さん、日本語学校の皆さん、そしてすべてのカレッジの皆さんに盛り上げて頂きたいという思いでダンサーの皆さんにお願いしました。続いて片柳理事長、千葉学校長にご挨拶いただいた後、恒例になっているチアリーディングチーム「ティアラ」によるダンスパフォーマンス、途中からはかまトウにも参加していただきました。そして今年のサプライズゲストは何と、「スギちゃん」一気に会場を盛り上げていただきました。

競技では今年から「大縄跳び」「カレッジ対抗リレー」など新しい競技も追加され、大盛り上がりの中、競技が終了しました。

今年は100名近くの学生が運営委員会に入っていたり、例年以上に競技進行、表彰、抽選会などが円滑に行えました。やり遂げた運営委員会の学生は皆、満点の笑顔で体育祭を終えることが出来ました。



第51回

「かまた祭」のお知らせ

10月29日(土)、30日(日)に第51回かまた祭がおこなわれます。校友会首都圏支部では「ブラックノート・オーケストラコンサート」「児玉光雄さん講演会」「トップアスリートに学ぶ勝者の思考法」「親睦会」を予定しております。首都圏支部の皆さんはもちろん、全国の会員の皆様も是非お越しください。新施設「片柳アリーナ」もご覧いただけます!



平成28年 10月29日(土)・30日(日)

平成28年度 第51回かまた祭は、蒲田キャンパスで専門学校と東京工科大学との共同開催で10月29日(土)、10月30日(日)の2日間行われます。新施設を使って今まで以上に盛り上がるかまた祭にしようとスタッフ一同張り切っておりますので、ぜひ足をお運びください。



★ 多くの方々のご来場をお待ちしております! ★

卒業生の皆様へ

首都圏支部(東京・神奈川・千葉・埼玉)

「会員の集い」のお知らせ

開催日：平成28年10月29日(土)

第51回かまた祭の開催中です!



是非、新施設「片柳アリーナ」の見学においでください!!

当日のスケジュール

- ★ ブラックノート・オーケストラコンサート
13:00~14:00 (3号館12階 特設ステージ)
- ★ 児玉光雄さん講演会
15:00~16:30 (3号館10階 31005教室)
- ★ 親睦会
17:00~18:30 (6号館2階 フーズフー)

ブラックノート・オーケストラコンサート



結成49年目の日本工学院OBのBIG BAND!!

親睦会 卒業生なら

どなたでもご参加いただけます!

会費：1,000円(懇親会費用は2,000円ですが1,000円は校友会で負担いたします)
クラス会や同窓会の1次会として、クラスメイトとの待ち合わせ場所としてご利用ください!

12階の校友会ラウンジを開放して、御飲物を提供しています(無料・お茶やコーヒーなど)。休憩や、卒業生の待ち合わせ場所としてご利用ください。

校友会・かまた祭実行委員会共催 児玉光雄さん講演会

時間：15:00~16:30
場所：3号館10階 31005教室
講師：児玉光雄さん

1947年兵庫県生まれ。スポーツ心理学者、追手門学院大学客員教授、京都大学工学部卒業。住友電気工業株式会社入社。研究開発本部に所属。

講演タイトル：「トップアスリートに学ぶ勝者の思考法」



児玉光雄さん



進行 相沢早苗さん

どなたでも参加自由です!
在校生の皆さんもどうぞ!!

「ホンマでっかTV」の準レギュラー出演している、日本でも数少ないプロスポーツ選手・スポーツ指導者のコメント心理分析のエキスパート。学生時代にテニスプレイヤーとして活躍、UCLA大学院に学び工学修士号を取得、20年以上にわたり、臨床スポーツ心理学者としてプロスポーツ選手のメンタルカウンセラーを務めてきた。そんな児玉さんが、誰でも学べる「トップアスリートの思考法」を楽しくお話してください!



お問合せ先



日本工学院専門学校

校友会事務局

☎03-3732-8183

同窓会のお知らせ

蒲田校 情報処理50周年同窓会

卒業生の皆さまお元気ですか？

皆さまのおかげをもちまして今年度は節目の年を迎えることができます。昭和41年の電子計算機部創部から50周年、ソフトウェア科、情報処理科(情報学科、情報処理科三年制、情報処理資格科)、情報ビジネス科(OAシステム科、OA科)、インターネット科(Webシステム科)、パソコン・ネットワーク科、ITスペシャリスト科と、現在のITカレッジの礎を築いていただきました。

つきましては50周年を記念して上記学科の卒業生の皆さまを対象に【情報処理50周年 同窓会】を開催いたします。

この機会に同期の友人、先輩、後輩、そして恩師の先生方と昔話を花を咲かせましょう。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

日本工学院 情報処理50周年同窓会 実行委員会



6カレッジ27学科設置

- 日 時：2016年10月29日(土) 開演18:00～
- 場 所：蒲田キャンパス 新1号館 1階「FOODS・FUU2」
- 申込方法：同封(巻末のハガキを切り取り、52円分の切手をお貼りください)のハガキまたは以下URLよりお申し込みください。
http://www.neec.ac.jp/form/50th_reunion/
- 会 費：2,000円
- 問合せ先：教員室直通 ☎03-3732-1153



皆さまのご参加お待ちしております！
「首都圏支部親睦会」にも是非ご参加ください！！

★ キャリアサポートセンターからの報告 ★



キャリアサポートセンターでは、就職・進学とあらゆる進路先のサポートをしています。求人募集は、景気上向きの為、順調に推移をしておりますが、厳選採用は変わりありません。学生にとっては就職活動も社会人になるための大きなステップであり、不安を持ちながらも勇気を持ってチャレンジしている状況です。その様な中、各方面で諸先輩方が活躍されているおかげで、求人を引き続き頂くことができ感謝しております。

当センターでは、業界ごとの「合同企業説明会」、企業ごとの「個別企業説明会」を開催しております。諸先輩方の活躍をお聞きするたびに、社会人になる厳しさと共に生き生きと活躍されるお話しをお聞きし、卒業後の進路に向けて夢を膨らませています。今後さらに校友会の皆様と協力して学生のやる気を高めていただきたいと思いますと考えております。

また、地元就職の状況や求人などございましたら、ご一報いただきたくお願いいたします。学内行事等でご来校されたときは、3号館1階のキャリアサポートセンターに、ぜひお立ち寄りいただき、情報交換などお待ちしております。



■ 平成28年度 キャリアサポートセンター行事日程表 (一部掲載)

| | 開催予定日 | 期間 | 行事名 | 参加予定 | 場所 |
|---|---------------------------|-----|----------------------------|-------|---------------|
| 1 | 平成28年3月7日(月) 実施済み | 1日間 | 合同企業説明会 | 50社 | 3号館12階 学生ラウンジ |
| 2 | 平成28年4月20日(水)～22日(金) 実施済み | 3日間 | 春季合同企業説明会 | 380社 | 大田区産業プラザPIO |
| 3 | 平成28年6月17日(金) 実施済み | 1日間 | 大田区企業合同説明会 | 30社 | 3号館12階 学生ラウンジ |
| 4 | 平成28年9月27日(火) | 1日間 | 学生作品プレゼン講評会 (クリエイター・デザイナー) | 未定 | 3号館教室 |
| 5 | 平成28年10月13日(木) | 1日間 | 音楽産業系企業限定セミナー | 未定 | 中野サンプラザ |
| 6 | 平成28年10月14日(金) | 1日間 | 秋季合同企業説明会 | 未定 | 片柳アリーナ |
| 7 | 平成28年11月18日(金) | 1日間 | 医療機関合同説明会 | 未定 | ギャラリー鴻 |
| 8 | 平成28年7月16日(土) / 11月26日(土) | 1日間 | 模技オーディション (声優・演劇科) | 58団体/ | 31005教室 |

求人情報ご提供のお願い

当校後輩学生へのご求人、業界へのアルバイト情報が有りましたら、下記までご連絡ください。尚、お問い合わせの際には、当校のOB&OGである旨をお伝えください。

お問い合わせ先

日本工学院専門学校

教育・学生支援部 キャリアサポートセンター担当

TEL:03-3732-5610(直通) FAX:03-3732-1123

E-Mail: syusyoku@neec.ac.jp

Webからの直接求人申込(新卒対象のみ)は
当校HPより「採用企業の皆様へ」のバナーよりご入力ください。

平成28年3月 教職員退職者報告

永年ご指導くださいました次の先生方が、定年または一身上のご都合により退職されましたのでお知らせいたします。

| 氏名 | 所属等 (退職時) |
|-------|------------------|
| 亀山 進 | 蒲田校 総務課 |
| 藤井 麦彦 | 蒲田校 ミュージックカレッジ |
| 石倉 英典 | 蒲田校 キャリアサポートセンター |
| 中原 幹雄 | 蒲田校 教育・学生支援部 |
| 川村 朋美 | 蒲田校 教育・学生支援部 |
| 稲葉 京一 | 東京工科大学 事務局 |



永年のご指導ありがとうございました!

写真でみる 校舎の変遷

昭和22年(1947年)5月、理事長 片柳 鴻により、大田区女塚3丁目(現在西蒲田5丁目)に絵画、洋裁教育を目的に創設された「創美学園」。以来66年間の歴史を誇る校舎の変遷をたどりました。



創立時の校舎



増築校舎が完成



木造校舎が完成



増築した木造モルタル2階建て校舎



1号館が完成



2号館が完成



3号館が完成



5号館が完成



当時の6号館(旧5号館)が完成



7号館が完成



6号館(旧5号館)が完成



8号館が完成



アニメデザイン館(6号館を増築)が完成



学校法人 片柳学園 日本工学院専門学校 教員募集のお知らせ

日本工学院専門学校では全学科にかかわる教員(正規職員・契約職員)・非常勤講師の募集をしております。ぜひ、卒業生の皆様のスキルを後輩の育成にお役立て下さい。本校の教育理念にご賛同いただき、教育に熱意のある方のご応募をお待ちしております。卒業後、実社会で経験され、身につけられた知識、技術及び社会人として必要なマナーを活かし、教育に熱心に取り組むことができる方を希望しております。なお応募学科によって求めるスキル、募集資格等が異なりますので、詳細は下記のホームページをご覧ください。

応募学科

全カレッジ 全学科

応募資格(教員)

年齢：40歳まで
(カレッジによって異なります。)
学歴：専門学校卒業以上

お問い合わせ先

〒144-8655 東京都大田区西蒲田5-23-22
日本工学院専門学校 教育・学生支援部 教員採用担当 宛
E-mail: takahac@neec.ac.jp 教育・学生支援部 高橋

URL : <http://www.katayanagi.ac.jp/recruit/index.html>

※ホームページに掲載のない学科については下記までお問合せください。

2016年「蒲田キャンパス」が さらに新しく生まれ変わりました!



セントラルプラザ上空から3号館を望む



セントラルプラザ

片柳学園では蒲田キャンパス再整備事業の建設工事に2014年6月より着手しました。クラブハウス棟・実習棟を建設、さらには庭園のセントラルプラザと、その地下に「片柳アリーナ」を設けました。片柳学園は、これにより教育環境のさらなる充実を図り、これからも社会に貢献できる人材の育成に取り組んでいきます。



2号館(実習棟)

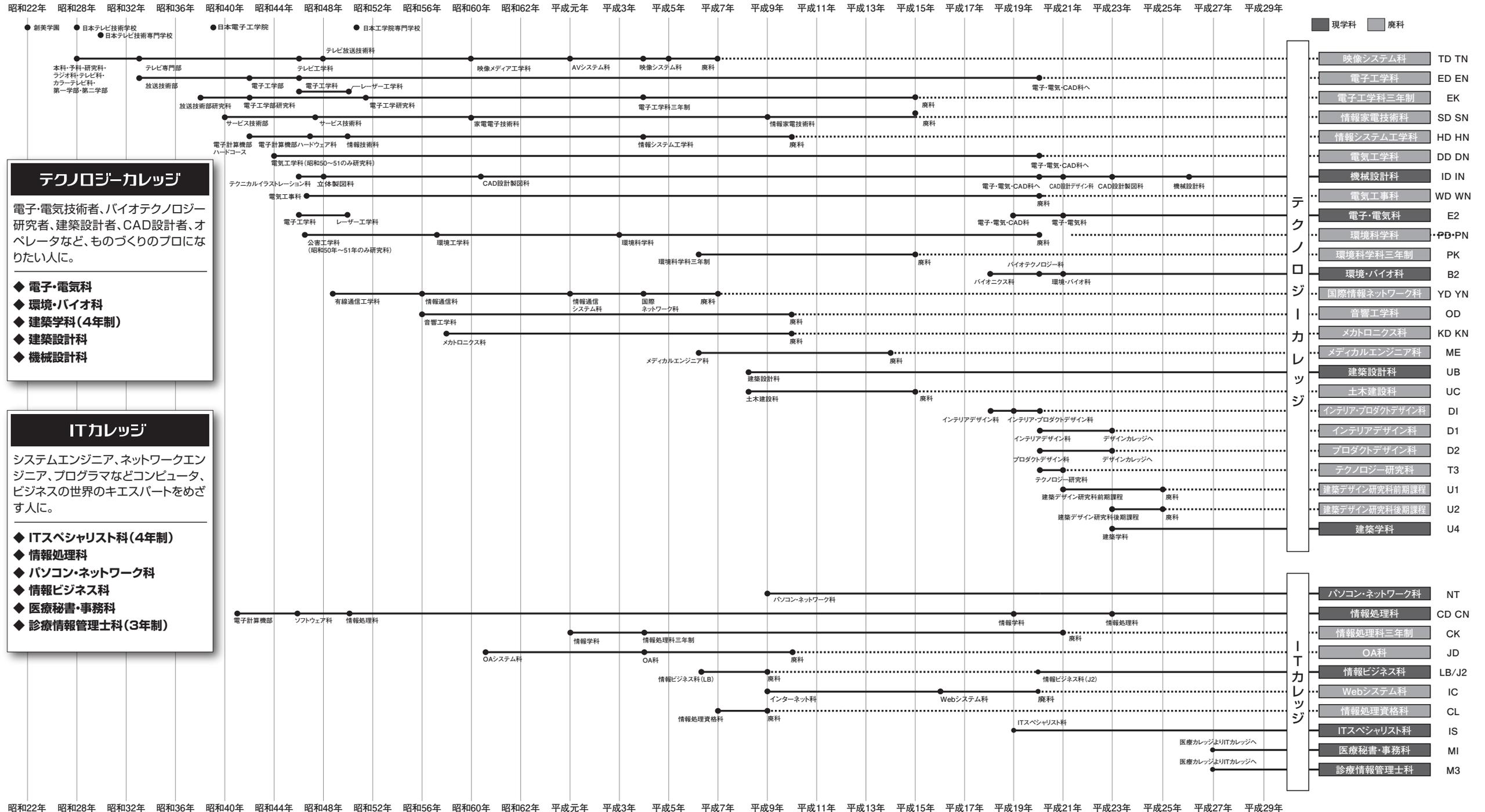


片柳アリーナ

蒲田校 学科の変遷

実践的なカリキュラムで学べば、
あなたの未来は無敵大。
あらゆる業界をカバーする多彩な学科群。

日本工学院(蒲田)には、それぞれに高い専門性を備えた6つのカレッジのもと、個々の分野で真に
社会で求められているプロを養成するための多彩な学科がある。学問のための学問ではなく、職業人
として必要な教養とスキルを磨くために練り上げられた実践的なカリキュラム。それらは、日本工学院
という1つのキャンパスに集うことでまったく新しいコラボレーションを生む可能性をも秘めている。



昭和22年 昭和28年 昭和32年 昭和36年 昭和40年 昭和44年 昭和48年 昭和52年 昭和56年 昭和60年 昭和62年 平成元年 平成3年 平成5年 平成7年 平成9年 平成11年 平成13年 平成15年 平成17年 平成19年 平成21年 平成23年 平成25年 平成27年 平成29年

■ 現学科 ■ 廃科

クリエイターズカレッジ

ゲームやアニメ、CG、テレビや映画で活躍するディレクターや声優・俳優、デザイナーなどをめざしたい人に。

- ◆ 放送・映画科
- ◆ 声優・演劇科
- ◆ マンガ・アニメーション科四年制
- ◆ マンガ・アニメーション科
- ◆ ゲームクリエイター科四年制
- ◆ ゲームクリエイター科
- ◆ CG映像科(3年制)
- ◆ クリエイティブラボ科(4年制)

デザインカレッジ

デザイン力、キャリアデザイン、人間形成の3要素をバランスよく学び、ワンランク上のデザイナーをめざす人に。

- ◆ グラフィックデザイン科(3年制)
- ◆ インテリアデザイン科(3年制)
- ◆ プロダクトデザイン科(3年制)
- ◆ Webクリエイター科(3年制)

ミュージックカレッジ

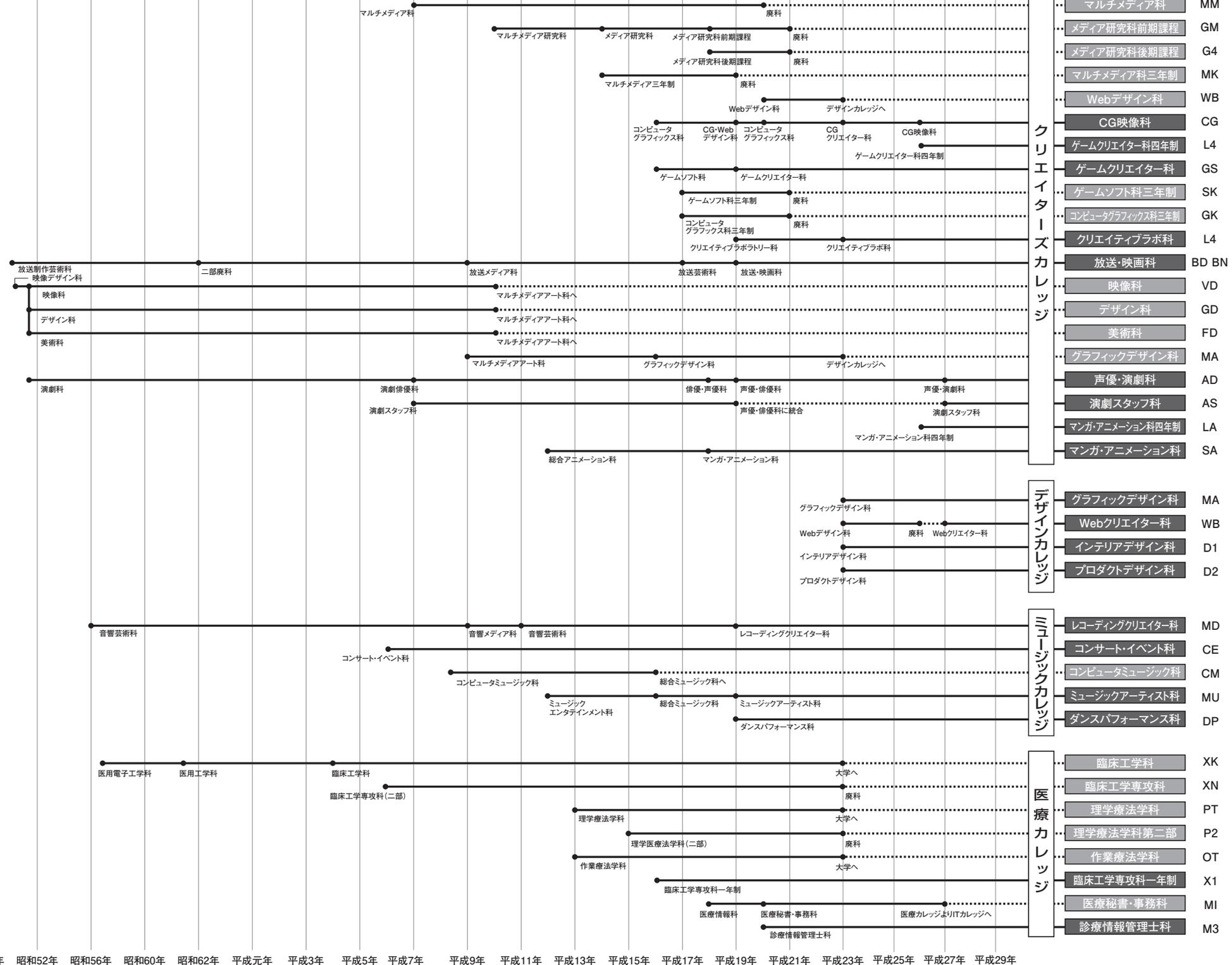
ヴォーカリスト、ミュージシャン、コンサートスタッフ、レコーディングエンジニア、ダンサーなど、音楽の世界でプロになりたい人に。

- ◆ ミュージックアーティスト科
- ◆ コンサート・イベント科
- ◆ レコーディングクリエイター科
- ◆ ダンスパフォーマンス科

医療カレッジ

臨床工学技士、医療秘書、診療情報管理士など、医療分野のスペシャリストをめざしている人に。

- ◆ 臨床工学専攻科一年制
- ◆ 診療情報管理士科



昭和22年 昭和28年 昭和32年 昭和36年 昭和40年 昭和44年 昭和48年 昭和52年 昭和56年 昭和60年 昭和62年 平成元年 平成3年 平成5年 平成7年 平成9年 平成11年 平成13年 平成15年 平成17年 平成19年 平成21年 平成23年 平成25年 平成27年 平成29年

集まっています!

校友会ホームページ上の「校友会全国支部ブログ」および「同窓会等のお知らせ」で、各支部の活動報告、懇親会・親睦会報告、同窓会報告などの記事が掲載されておりますのでご覧ください。

校友会ホームページのアドレス <http://www.kouyukai.net>

「建築設計科20周年、建築学科5周年記念」同窓会の報告!

八王子校と合同開催

日時：2015年11月21日(土) 18:00~20:00
場所：ハイアットリージェンシー東京 B1F センチュリールームA

昨年度、建築設計科は20周年、建築学科は5周年を迎え、2015年11月21日(土)ハイアットリージェンシー東京において同窓会を開催しました。

蒲田・八王子両校から160名を超える参加者が一堂に会し、日本工学院八王子専門学校 山野大星 副校長(テクノロジーカレッジ・カレッジ長)、工藤俊一郎 蒲田校校友会常任幹事の挨拶で会はスタートしました。蒲田校建築設計科6期卒業生の丸山俊樹さんと八王子校建築設計科3期卒業生の渋谷明さんによる乾杯のご発声の後、懐かしい恩師、同級生や先輩・後輩との会話が飛び交う心温まる時間となりました。プロジェクターでは卒業写真のスライドショーが映し出され、当時の頃にタイムスリップ。立食パーティーの宴もたけなわとなったところで大抽選会へ突入し、楽しいひと時が過ぎて行きました。

最後は全員で記念撮影をし、蒲田校建築設計科9期卒業生の武藤隼斗さんと八王子校建築設計科6期卒業生の飯森健史さんによる閉会の挨拶で「次回は建築設計科30周年、建築学科15周年で会おう!」と声をかけ合いながら盛大な同窓会は締めくくられました。



★参加者全員での記念撮影!

「校友会 岩手県支部「沿岸地域の皆さんと共に」開催報告

日時：平成27年10月17日(土) 18:30~ 場所：宮古市「割烹 おかめ」



平成26年10月に開催した岩手県支部の集いで、「がんばろう岩手」第3弾を宮古市で開催したいと参加者から提案がありました。

東日本大震災が発生して4年8ヶ月が過ぎ、「沿岸地域の皆さんと共に」をスローガンに沿岸地域の皆様と今まで以上に親睦が深まることを願い開催しました。

沿岸地域から5人、内陸地域から7人、学校から大西智之氏、同じ震災を受けた宮城県から清水幸男県支部長にもご参加いただき、震災からこれまでの苦労話や、震災で得た経験、これからの豊富など話題は尽きず、大変有意義な親睦会となりました。

また、宮古周辺で捕れた新鮮な魚介類を口にして、少しずつではありますが震災前の姿に戻ってきたと実感させられましたが、まだまだ震災の爪痕は大きく、多くの市町村は地上げさ

れた元の市街地、高い防潮堤が目につき、まるで工事現場さながらで、以前の街並みや活気が戻るには、まだまだ時間がかかるように見受けられます。

岩手県支部では今後もこの活動を継続して行きたいと思っておりますので、皆様には震災地域にお出かけいただき地域活性化にご協力いただきたくお願いいたします。

「夏期休業前合同終業式」の報告!

日時：平成28年7月29日(金) 14:00~ 場所：新施設「片柳アリーナ」



新施設「片柳アリーナ」で、7月29日(金)に一年生とミュージックカレッジの2年生約3,000人が一堂に会し、夏期休業前合同終業式を執り行いました。

これは、これからこのアリーナを本格的に活用してゆくための「音響測定」を兼ねて行われ、大人数で使用した場合の入退場時間の計測や、音響設備などの確認をし、調整してゆくことを含めた行事でした。

全員が入場後、午後2時から、遠山副校長より式の目的が述べられ、片柳理事長のご挨拶で始まりました。

理事長から「片柳アリーナ」についてお話を聞き、学生達は「立派な施設に負けない気持ちで、夢に向かってゆこう」と思いを新たにしていました。

それからは、上野学園大学の学生さんたちのオーケストラによるコンサートが始まり、「ベートーヴェン《レオノーレ》序曲第2番作品72」「ブラームス《ハイドンの主題による変奏曲》作品56a」を演奏していただき、素晴らしいクラシック音楽を堪能しました。

その後、学校長による終業式のご挨拶を頂き、そして音響測定を全員で行いました。

片柳記念ホールの柿落しは10月9日。その日に向けて微調整を繰り返します。学園祭には、是非皆様においで頂き、片柳アリーナをご覧いただきたいと思っております。

テクノロジーカレッジ 機械設計科

前身のCAD設計製図科、立体製図科の卒業生の皆さんお元気ですか。現在、当科は46期生を迎えております。「卒業して随分経ったなあ」としみじみ感じている方もいらっしゃることでしょ。当科もこの長い歴史の中で社会のニーズに合わせ、その時代に合った技術者を育てるべく日々カリキュラムを検討して教育に取り組んでいます。

誰もがCAD(Computer Aided Design)を使うようになって何年になるでしょうか?振り返って見ると設計業務を取り巻く環境は、ずいぶん進化してきたなあと感じています。当科もいろいろな変革を繰り返し、現在では2次元CAD、3次元CADに加えCAMソフトや加工機、3Dプリンターと導入してきました。そして、ついに今年はレーザー加工機を購入してもらいました。実務レベルのシステムが出来上がり、設計から製品化までの一連の流れが学べる理想的な教育環境が整いました。

卒業生の皆さんには、数多くの後輩たちがお世話になっていることと思います。これからも素晴らしい人材を排出していきますので、宜しくお願い致します。また、お忙しい毎日を送っていることと思いますが、お近くにお越しの際は是非学校にお立ち寄りください。教員一同お待ちしております。



【教職員】左から 川村科長、斎藤先生、岡崎先生

クリエイターズカレッジ

マンガ・アニメーション科
マンガ・アニメーション科四年制

総合アニメーション科、マンガ・アニメーション科、クリエイティブラボトリー科(アニメ)、クリエイティブラボ科(アニメ)の卒業生の皆様、お元気ですか?

皆様のご活躍は、テレビやゲーム、雑誌、単行本などの各メディアで名前を拝見させていただき、その度に「おおっ!」と驚かされています。

さて学科はと言いますと、創設17年目を迎えました。これまで、創設から形を変えず(四年制は新設されましたが)、存続があるのも卒業生皆様のご活躍のおかげです。

今年度のトピックスとしては、9期生マンガコースの石岡千斐(P.N. 石塚千尋)さんの原作コミック「ふらいんぐうっち」が、アニメーションコースの卒業生が在籍するアニメ制作会社「J.C.STAFF」によりアニメ化放映されました。卒業生のマンガ作品がアニメ化された事は、本科で初めての事であり非常に喜ばしく、マンガ、アニメ、キャラデといった業界の垣根のない教育を行っている本科としては誇りに思います。

かまた祭にも是非遊びに来て、活躍の報告などしに来てくださいね!もちろん、求人や仕事の依頼なども募集中ですよ。これからの皆様の業界でのご活躍を願っていますので、頑張ってください。



15周年パーティー(H26)の様子

医療・ITカレッジ

医療秘書・事務科

医療秘書・事務科の卒業生の皆様お元気でしょうか?

平成17年4月に医療情報科を設置し、平成20年4月に医療秘書・事務科と改称してから、今年で12期生を迎えております。昨今、医療事務職に求められる資質は、患者対応・診療報酬請求業務だけでなく、医師事務作業補助、医療DPCなど多岐に渡ります。学校では、今後の医療業界に貢献できる人材の教育を行っていますが、病院実習及び職場で先輩に出会った際には、自分の学生時代を思い出して、叱咤激励していただければと思います。また、成長した皆さんの姿を見られるのは、教員冥利につきます。是非、成長した姿を見せに学校へ遊びに来てください。



【教職員】左から 安孫子先生、山下先生

診療情報管理士科

診療情報管理士科の卒業生の皆さん、お元気に過ごされていますか?時間が経つのは早く、今年の3月で6期生までの学生さんが巣立って行かれました。卒業後も認定式、診療情報管理学会、各研修会等や、また学校に遊びに来てくれる学生さんも多く、成長した皆さんとお逢いする機会があり、とても嬉しく思っています。今後も学校に遊びに来ながら、在校生に先輩としての助言を頂きたいと思っています。

医療の世界はめまぐるしく変化し、診療情報管理士の業務も多岐にわたっています。すでにコーディング、管理業務という基本から個人情報保護法、DPC、がん登録へ拡大し、そして臨床評価指標、病院機能評価、医師事務作業補助者、地域医療連携と急激に拡大を続けています。皆さんも大変な想いをしているかもしれませんが、大切なのは柔軟性を持つことだと私は思っています。

卒業生の皆さんの、今後のご活躍を心からお祈り申し上げます。

ミュージックカレッジ ダンスパフォーマンス科

ダンスパフォーマンス科の卒業生の皆さんお元気ですか。早い物で、ダンスパフォーマンス科は今年で設立10周年を迎えました。

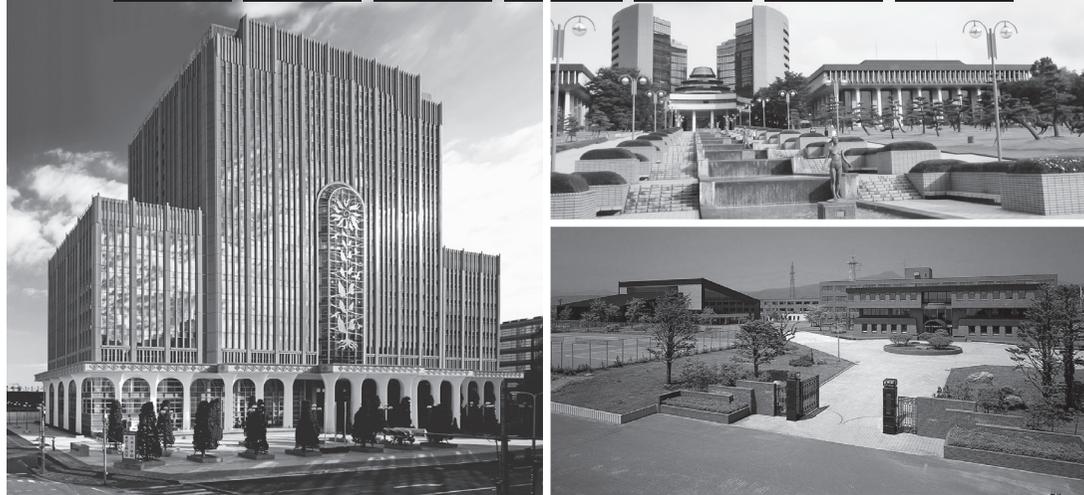
思えば1期生の皆さんと「GEM STONE SHOWCASE」を行っていた頃がとても懐かしく感じます。これまで、たくさんの卒業生が、プロダンサーとしてエンターテインメントの業界や、テーマパークダンサー、プロシアダンサーなどさまざまなフィールドで活躍しています。また、家庭を築いて母親として頑張っている人もたくさんいます。皆さんの活躍されている近況を聞くと非常にうれしく感じます。今年から、2期生のAKANENさんがレギュラー講師として後輩にレッスンを行っています。また、1期生のFUMIさんやYO-SUKEくんも講師として来校してくれました。皆さんのダンスに対する



【教職員】新棟2号館をバックに、3階フロアがダンスパフォーマンス科になります。右から 渡邊科長、村上先生、三山先生、野中先生

情熱によってダンスパフォーマンス科は10周年を迎える事が出来たと思っています。さらに20周年を目指してこれからも邁進していきます。皆様も、健康に注意してさらに頑張ってください。皆様のご活躍を陰ながら応援しております。蒲田にお立ち寄りの際は、新校舎の新しいスタジオへお立ち寄りください。スタッフ一同お待ちしております。

入 学 金 免 除 制 度



学校法人片柳学園の設置する学校(日本工学院専門学校、日本工学院八王子専門学校、日本工学院北海道専門学校、東京工科大学)卒業生子女、兄弟姉妹および孫又は在校生の兄弟姉妹が入学する際に入学金を免除する制度です。

該当する方は以下のいずれかの方法で用紙を取り寄せ、出願時に出願書類と共に提出してください。

兄弟姉妹同時入学の場合は、一人分の適用となりますので入学後に教育・学生支援部へ申請し、手続を行ってください。

※「入学金免除申請書」の受付は、平成29年3月31日までとします。

「各種資料請求用紙」にて請求

入学募集要項の「各種資料請求用紙」にて請求

教育・学生支援部より「入学金免除請求書」を送付

必要事項を記入・押印

出願書類と共に教育・学生支援部へ郵送



WEB

日本工学院専門学校ホームページ
(www.neec.ac.jp)

画面右側、「卒業生のみなさんへ」

入学金免除制度説明ホームページ
(www.neec.ac.jp/graduate/ob.html)
PDFファイルにて「入学金免除申請書」をダウンロード

必要事項を記入・押印

出願書類と共に教育・学生支援部へ郵送

かまた題字作家紹介



本校校友会誌の表紙題字は人間国宝の芹澤銈介(セリザワ ケイスケ)先生の筆によるものです。先生は本校1号館、6号館東側に流れる呑川の上流約150mに架かる馬引橋近くに、昭和9年から居を構えられ、爾来50年にわたって蒲田の地で型絵染の創作活動に没頭されておられました。昭和42年(1967年)10月発行の日本電子工学院校友会(校友会の前身の名称)会誌第2号以来表紙を飾っています。

芹澤銈介先生 略歴

- 明治28年(1895) 静岡市に生まれる。
- 大正5年(1916) 東京高等工業学校図案科卒業。
- 大正14年(1926) 朝鮮の旅に出て京城及び慶州仏国を訪れる。往路、船中にて「大調和」誌の口絵及び柳宗悦氏の「工芸の道」に感動、生涯の一転機となる。
- 昭和3年(1928) 沖縄紅型に感銘を受ける。
- 昭和6年(1931) 雑誌「工芸」が創刊され、その表紙を一年間受持つ。その型染布表紙は装幀の仕事への端緒となる。
- 昭和7年(1932) 国画会会員・川端康成「雪国」装幀。
- 昭和9年(1934) 東京蒲田町に移る。初めて仕事場に恵まれる。
- 昭和13年(1938) 柳宗悦氏他民芸同人と共に沖縄に渡り紅型の技を受ける。
- 昭和20年(1945) 型染めカレンダー創始。
- 昭和24年(1949) 女子美術大学教授となる。
- 昭和31年(1956) 型絵染で重要無形文化財保持者(人間国宝)の指定を受ける。
- 昭和38年(1963) 大原美術館工芸館第二期の棟方・芹澤両館落成。
- 昭和41年(1966) スペインのバルセロナにあるカタルーニャ美術館を訪れ、永年の念願を果たす。その程復途上、エジプト、トルコおよび欧州各地を巡遊。紫綬褒章を受ける。
- 昭和51年(1976) 文化功労者となる。フランスの国立グラン・パレ美術館において「芹澤介展」開催。
- 昭和58年(1983) フランス政府から芸術功労勲章を贈られる。
- 昭和59年(1984) 4月5日死去(享年89歳)。

個人情報保護についての取組み

日本工学院専門学校校友会(以下校友会)では、個人情報保護法に基づき会員の個人情報の保護について、以下の取組みを実施しております。

- 校友会が保有する個人情報の適正な取扱いをするために、個人情報の保護に関する規程を定めました。
- 会員の個人情報は、必要な情報のみを適正かつ公正な手段によって収集させていただいております。得られた個人情報は、校友会誌「かまた」の発送ならびに学校法人片柳学園日本工学院専門学校および姉妹校(以下学校)からのお知らせを発送する際に利用いたします。また、会員に対する校友会窓口(koyukai@neec.ac.jp)を明示し、会員からの連絡が速やかに受けられるように致します。
- 校友会では、会員よりいただいた個人情報を適切に管理し、会員本人の同意がない限り、校友会以外の第三者に対する個人情報の提供は致しません。
- 個人情報の取扱いを含む業務を委託する場合は、受託者との間で契約により個人情報の再提供・漏洩などをしないよう義務づけを致します。
- 会員が自己の個人情報に関して、開示・修正・変更等を希望される場合には、校友会窓口(koyukai@neec.ac.jp)までご連絡いただければ、迅速に対応致します。
- 校友会では、上記の項目について、見直し・改善の必要が発生した場合には、適宜対応していきます。



～会員近況メッセージ～

お元気ですか？

全国から、海外からこの1年間に、校友会事務局に届いた会員の皆さんの近況報告。

思わぬ名前を見つけて、懐かしい顔や声が思い浮かんだり、その元気そうな様子にほっと胸をなでおろしたり…。

このコーナーが、そのような温かい出合いや思いを多くの皆さんにお届けできたら幸いです。なお、誌面の都合で掲載できなかったお便りもありましたことをおわびいたします。

氏名(旧姓) 学科/期/
住所(都道府県)/卒業年の
順で表示しています。
【順不同】
※イラストはイメージです

丸山 浩 電子工学科 第43期生
新潟県 昭和57年卒業

気づいてみたら卒業して33年になりました。今の仕事は学校で学んだ分野の関係ではないのですが、多少なりとも役立つ時があります。できれば今度蒲田に行きたいなと思います。

西野 重一 電子工学部 研究科 第13期生
新潟県 昭和51年卒業

現在は定年したので、新潟市内でゆっくり暮らしています。当時、かまたでの生活や無線2技を取得したことなど、今でも懐かしく、また誇りに思っています。

片桐 大夢 電子・電気科 電気工事コース 第7期生
宮城県 平成27年卒業

仙台のユアテックに入社し、日々仕事に励んでいます。春までの勤務研修ですが毎日先輩上司のもと頑張っています。すばらしい会社に就職する事ができ学校に感謝しています。

加賀 利治 電子工学科 第26期生
新潟県 昭和47年卒業

八木アンテナ(株)を定年退職して趣味のゴルフを週2回ペースで楽しみ、今年から市民農園で野菜作りにも挑戦しています。



阿部 信義 テレビ専門部 第1期生
新潟県 昭和38年卒業

同年生と半世紀ぶりに6月母校を訪問してきました。校友会事務局の方から近況の説明を伺ったり、レストルームでは女学生グループの皆さんはハワフルな学生生活を楽しんでいるようでした。

石田 辰雄 放送技術部 第1期生
新潟県 昭和34年卒業

今年、春東京には毎年行きますが、工学院がある蒲田に行く機会がありませんでした。時間を作り妻にも見てもらいたいで56年振りに何も無かった蒲田駅に降りました。様変わりした蒲田に驚き感激しました。

竹之内 まつ子 (旧姓：川崎) 美術科 第6期生
新潟県 昭和57年卒業

絵を描き続けています。好きな事は生涯現役。50代に入って工学院に行った事は今本当に良かったと思っています!!



高橋 秀一 電気工学科 第6期生
新潟県 昭和49年卒業

昨年4月に市役所を定年退職して、電気資格を活かして再就職しました。昔に勉強したことが役にたっています。

中川 良明 サービス技術科 第23期生
新潟県 昭和53年卒業

23期サービス技術科のみなさんお元気ですか？私は佐渡で漁業(定置網の漁夫)をしています。冬になるとブリがとれます。卒業後30年あまり会っていませんので会いたいです。よかったら連絡ください。

高津 洋平 環境科学科三年制 第3期生
北海道 平成9年卒業

北海道に就職して来年で20年。学科とは違う楽器屋の営業ですが、元気にやっています。

滝口 とし江 (旧姓：森) テレビ放送技術科 第30期生
北海道 昭和55年卒業

すっかり主婦です。日々パートで楽しく過ごしています。



山岸 克彰 電子工学科 第43期生
新潟県 昭和57年卒業

私は卒業して電気工事の部長職をしております。工学院専門学校で学んだ基礎学を基に、工事士の資格を毎年より上を目指して学問しております。

石崎 恵 放送制作芸術科 第4期生
北海道 昭和55年卒業

札幌の某ホテルで音響照明業務をしています。

加世堂 正次 立体製図科 第8期生
北海道 昭和54年卒業

平成21年より加世堂システムを始めました。よろしく～。

沓澤 良春 ソフトウェア科 第9期生
北海道 昭和47年卒業

校友会誌をいただく度いつも44年前のあの時代のかまたの情景がうかびます。わが青春の時でした。

中野 正一 研究科 第27期生
茨城県 昭和35年卒業

卒業して55年になります。校友会誌毎年拝見しております。すばらしい専門学校の成長に誇りにしています。

石澤 雅寛 サービス技術科 第11期生
青森県 昭和47年卒業

大企業(キャノン)を8年前に退職し、第2の人生はサービス業で責任を持ってガソリンスタンドのサブマネージャーとして頑張っています。皆様の御健康を心からお祈り致します。



杉山 泉 テレビ専門部 第3期生
北海道 昭和39年卒業

高齢者の仲間入り! 免許証も返上! 近場で静養中です。先ず親族へ負担心配させ無い事を心掛けてます。

小沼 信一 電子工学科 第47期生
茨城県 昭和61年卒業

4年半前の東日本大地震発生以後、仕事量が年々減って来ますので、なんとか頑張りたいと思います。校友会の皆さんはいかがでしょうか?

渡辺 伸洋 電気工学科 第22期生
茨城県 昭和60年卒業

卒業して30年になりますが、現在、電気・計装関係の仕事が続いています。(株)三興 鹿島出張所長

西巻 幸男 公害工学科 第1期生
茨城県 昭和49年卒業

今年62才にして初めて転職しました。新しい職場で、今迄の経験を活かして頑張っています。

山田 昭博 テレビ放送技術科 第32期生
茨城県 昭和57年卒業

独立し27年商売も(業務用AV機器メーカー)サービス請け負い店とし多忙に致し、私生活は長男の子(孫2人)に囲まれ賑やかに生活し、長女も医系大在学でお金もかかるため仕事に専念の毎日です。学校放送や著名ホールPAシステムメンテ施工は楽しいものです。

石川 敦史 情報処理科 第24期生
茨城県 昭和56年卒業

卒業してから、毎年数回蒲田に仕事で行く度に電車から校舎を眺めています。先日は、久々に歩いて見に行ったら校舎のみでなく周辺環境も大きく変わっていておどろきました。情報処理科24期8組の方々はお元気でしょうか?

市毛 正 ソフトウェア科 第10期生
茨城県 昭和48年卒業

退職して3年目になりますが、また元気に再任用職員として勤めております。毎回校友会誌楽しみにしております。

中本 環 電子工学科 第30期生
茨城県 昭和49年卒業

野菜を作り、食べるのを楽しんでいます。



鈴木 宏信 電気工事科 第1期生
茨城県 昭和48年卒業

電気工事科第1期卒業の鈴木です。同窓の皆様はお元気でしょうか？ 現在私は62才となり、自営の電気工事店はほぼ息子・娘に経営を任せて、自分は女房と2人で定期的に旅行など行っております。そろそろ引退を考えている所です。同窓の皆様からのご連絡をお待ちしております。

弦間 晃 ハードウェア科 第5期生
茨城県 昭和48年卒業

サラリーマン生活を卒業し第2の人生で手打そば屋と畑・田んぼをやって自然にふれた生活をしています。

高栖 政勝 電気工学科 第10期生
茨城県 昭和51年卒業

卒業して40年を過ぎ、各種資格取得にはげみ、65才となりますが、ビル管理の仕事をして頂いています。勤務後の夜学は居眠りとの戦いで苦勞しましたが、実習のレポートは休日作成しました。今となってはよい思い出となっております。

熱田 芳一 テレビ放送技術科 第34期生
茨城県 昭和59年卒業

アマチュア無線HAMフェアに行ってきました。JAIYAC工学院の無線クラブが来店しており懐かしかったです。

山本 國郎 テレビ科 第27期生
茨城県 昭和35年卒業

認知症予防活動推進員(水戸市)になり、ガンバっております。

大久保 明美(旧姓:守田) 情報処理科 第23期生
広島県 昭和55年卒業

電子機器の進化についていけず介護の道を選び認知症と奮闘しております。デジタルについて行けずアナログの世界で頑張っております。

藤原 弘伸 音響芸術科 第1期生
広島県 昭和58年卒業

卒業後広島に帰り、畑違いの家業(製麺業)の4代目を継いでいます。学校で学んだ事は社会の勉強として役立っています。人間関係は特に。

加藤 亮 放送・映画科 第35期生
広島県 平成23年卒業

東京で卒業後4年間、キー局で働いていましたが、Iターンで高知に移住しました。高知ローカル局でカメラマンをしています。酒処土佐はお仕事のあとの飲み会が他県民にとっては大変ですが、南国土佐は楽しいです。未来のカメラマン達!現場で待ってるよ!



佐藤 富士子 サービス技術科 第23期生
秋田県 昭和53年卒業

もう卒業して30年以上…1つ上の西川依都子先輩に会いたいなあ〜。あべちゃん、たかのさんと依都子先輩の話をしています。是非連絡下さい!! 23期のみなさん元気になっていますか?

高森 茂 放送技術部 第4期生
岡山県 昭和36年卒業

岡山シルバー人材センターで忙しくしています。

井垣 武彦 放送技術部研究科 第1期生
岡山県 昭和39年卒業

日本民放クラブ岡山支部で各社OB・OGと共に、パソコン・写真・登山等の趣味を続けています。(75才)

石井 勝美 電気工学科 第8期生
奈良県 昭和50年卒業

一昨年、蒲田を訪れ大きく成った校舎に驚きました。蒲田寮にも立寄り、当時を懐かしく感じました。学生諸君は、今は苦しくても必ず報われる時が来ます。最後まで努力を惜しまず学生生活を謳歌して下さい。

田中 信夫 テレビ専門部 第11期生
広島県 昭和43年卒業

昭和43年卒 多摩川寮 405号・406号室の皆様お元気ですか。連絡待ってます。

瀧本 喜八郎 電子工学科 第25期生
岡山県 昭和46年卒業

電子工学部24期、25期の皆さんお元気ですか。多摩川寮208号室に居ました。津山で情報通信の会社やっています。私には定年はありません。同窓会もしたいけど、皆さん連絡ください。待ってまーす。

小原 道生 電子工学研究科 第20期生
岡山県 昭和58年卒業

最近ビデオ撮影のアルバイトを再開しました。主にブライダルビデオの撮影を実施しています。

白石 修 放送技術部研究科 第2期生
岡山県 昭和40年卒業

早いもので卒業して50年が経ちました。家族サービスの毎日ですが元気にやっています。

荒木 久 有線通信工学科 第2期生
山形県 昭和52年卒業

1才になる孫と遊ぶのがとても楽しく、仕事の疲れを癒してくれます。お転婆ですがとてもかわいいです。



鈴木 仁 電気工事科 第5期生
山形県 昭和53年卒業

卒業して37年、早いものですね。2年ほど前に、RENESASを退職しました。持病の事もあり、のんびり過ごしています。今は家庭菜園・ゴルフ・食べ歩きなどで充実した日々です。

佐藤 翔平 マンガ・アニメーション科 第13期生
山形県 平成26年卒業

元気で仕事をやっています。なかなか絵をかく時間がとれないですが、休みの日にふと思ったら描くようにはしています。

畠 美帆(旧姓:柳) 音響芸術科 第23期生
長野県 平成17年卒業

地元長野県で写真スタジオに勤めています。学校で学んだ「録音」からは離れてしまっていますが、カメラに向き合い、毎日が充実しています。願わくば、もっと休みが欲しい。平日休みなので校友会に出席できない。残念。

宮川 伊織 ミュージックアーティスト科 第11期生
長野県 平成24年卒業

郵便局で働いており、音楽とはあまりかかわりのない仕事をしていますが、趣味として音楽を楽しんでいます。



酒井 紀子 情報処理科 第26期生
長野県 昭和58年卒業

情報処理26期6組の皆さんお元気ですか？ 松浦先生を囲んで数年に一度連絡の取れる人で集まっています。覚えている方、是非連絡下さい。

山本 もも マンガ・アニメーション科 第13期生
長野県 平成26年卒業

おかげさまで社会人2年目、会社にも慣れて、動画の仕事をして頂いています。中々帰省のタイミングがなく、心ざみしいことありますが、今後とも日々精進していけたらと思っております。

鳶垣 春雄 電気工学科 第2期生
長野県 昭和47年卒業

卒業して44年。来年はJR東海を勇退します。第2の人生を早く見つけて、悠々自適の生活を目指します。

武田 和良 電子工学科 第44期生
長野県 昭和58年卒業

ブラックノートOB・OGの皆さんお元気ですか？ 集いがあればいいのですが…。卒業を控えた皆さんは、管区警察局、各警察通信部、警察官の仕事はいかがですか？ 当校卒業生も多数活躍しています。

小林 稔 研究科 第7期生
長野県 昭和45年卒業

現役引退後も、実益の伴わない趣味のビデオ制作をやって、脊柱管狭窄症の体で何とか頑張っています。

畠中 安治 電子工学科 第34期生
長野県 昭和51年卒業

定年前に両親の自宅介護の為に介護退職して3年目を迎えました。生活も心も精神も苦しいの一言！同年代の皆様もそういう方々が多いと思います。皆様ぜったいに負けないように乗り切りましょうね。希望を持って！

松永 優 情報処理科 第16期生
富山県 昭和51年卒業

卒業後入社した地元の電気工事会社に勤務して早39年。今年定年を迎えました。元気でやっております。

坂井 健 電子工学科 第46期生
長野県 昭和60年卒業

最近になってNET系、OFFICE系のプログラミング、Webサーバー保守、ネットワーク構築をやっています。

杉田 親 電子工学部研究科 第6期生
長野県 昭和44年卒業

私は趣味で複音ハーモニカを吹きます。

サイト (<http://www.sugita-lab.org/music/>) で校歌を聞くことができます。そして、地域の文化芸能祭でも吹かせていただいております。



高島 雅輝 電気工学科 第18期生
富山県 昭和56年卒業

卒業してから最近まで、制御盤や配電盤の製作に携わってきましたが、ここへきてちょっとヘタリ気味。少し休憩した後、新規出発です。体調だけにはご注意ください！

花崎 晋治 電気工事科 第20期生
富山県 平成5年卒業

毎日電気工事現場にて汗かいています。暇でも忙しい時でも給料同じ。たまに学校の友達とか思い出します。

北川 雄介 放送・映画科 第39期生
静岡県 平成27年卒業

4月“SDTエンタープライズ”に入社し、半年が過ぎました。漸く身体・精神共に慣れ、毎日カメラシノブ張って走り回っています。これからもまだまだ勉強中です。早く上司の方の様に一人前になれるように頑張りたいと思います。

山崎 圭子 音響芸術科 第2期生
静岡県 昭和59年卒業

日本工学院で学んだ技術を生かしてニューヨークを拠点に仕事をしています。



鈴木 喜子 (旧姓：深沢) 情報処理科 第24期生
静岡県 昭和56年卒業

5年前から登録販売者としてイエローカラーでおなじみのドラッグストアで働いています。医薬品・健康食品は入れ替わりが早く、ついでいくのに大変で日々勉強です！

落合 知司 立体製図科 第5期生
静岡県 昭和51年卒業

現在60才になり、落合(OCHIAIファーム)で農業をがんばっています。幼稚園やレストランへ提供しています。

土屋 勇人 放送メディア科 第29期生
静岡県 平成17年卒業

卒業後、静岡県内のイベント会社に就職する事が出来ました。現在はイベント会社を退職し、県内の福祉施設で介護福祉士として働いています。

白鳥 寛 情報処理科 第31期生
静岡県 昭和63年卒業

学校を卒業して、プログラマー、SEとして働いたのは、数年(5年)で、その後は地元の工場で、工員として物作りをしています。(校友会誌を読むのを楽しみにしています。)

石川 征雄 第二学部 第36期生
静岡県 昭和38年卒業

2011.8 富士山の恵み、柿田田野菜のブランドで、野菜工場を創業5年目になります。一日四千株。トーヨーカドーを中心に関東圏に出荷しています。安全、安心、美味、柿田の野菜です。

遠藤 初 情報技術科 第18期生
静岡県 昭和61年卒業

卒業して約30年あつというまの日々が過ぎました。みなさんどんな人生をおくっているのでしょうか。これからのラスト会社人生をがんばって下さい。

加藤 道幸 テレビ放送技術科 第36期生
静岡県 昭和61年卒業

東京と浜松で弁理士として仕事をしています。

山田 正伸 音響工学科 第8期生
静岡県 平成2年卒業

卒業後、音響メーカー→電子機器メーカー→医療機器メーカーと現代のニーズに合わせて転職し、現在に至ります。音響工学科も廃科となり寂しく思いますが、これも時代の流れかも。

山内 敏恵 放送制作芸術科 第2期生
宮城県 昭和53年卒業

大震災より4年半も過ぎてようやく落ち着きを見せてきておりますが、企業そのものの景気はというと今一つ目立った潤いは感じないのが現状です。舞台・イベント業を営む当社と致しましては、各企業が景気回復してもらえないと活躍の場がなくて困ります。

間瀬 貞 (旧姓：西田) テレビ研究科 第15期生
静岡県 昭和32年卒業

前日は兄がマツタケをたくさん取りザルに入れてもって来たので今日はマツタケごはん。明日はスキヤキ。後は焼いてたべるかな。毎年おいしくたべてます。



工藤 浩 公害工学科 第4期生
宮城県 昭和52年卒業

公害工学科4期1組の皆さまお元気でしょうか？今年60歳を迎え蒲田での学生生活が懐かしく思い出されます。現在は第二の職場で週4日位仕事をし、休日は登山やドライブを楽しみながら冬はスキーもやっています。残りの人生を更に関心したいと思うこの頃です。

菱沼 頼子 (旧姓：川口) ソフトウェア科 第8期生
宮城県 昭和47年卒業

毎回、ご連絡ありがとうございます。孫が2人、主人も今秋退職と、これから夫婦で趣味や旅行にと大いに楽しみたいと思っています。東京での学生生活は、私にとって良い思い出と経験になっています。懐かしいです。

小林 ひとみ (旧姓：鈴木) 放送制作芸術科 第4期生
宮城県 昭和55年卒業

皆さんお元気でお変わりないですか？只今塩釜の地でラーメン屋さんを営んでいます。近くにお越しの節はぜひラーメン浜っ子へ。

橋内 英二 放送技術部 第3期生
宮城県 昭和35年卒業

仙台放送を定年退職して14年が経ちます。健康維持のためトレーニングジムで筋トレに励んでいます。冬季はスキークラブの仲間とみやぎ蔵王えぼしや山形蔵王でスキーを楽しんでいます。健康に感謝！



木佐木 主税 映像科 第6期生
鹿児島県 昭和57年卒業

来年から選択定年の権利を得ます。就活始めようかと思えます。

橋元 彊 テレビ専門部 第3期生
鹿児島県 昭和39年卒業

昭和39年にテレビ専門部を卒業してもう50年が過ぎました。若かった頃、胸をふくらませ一号館でテレビの技術を学んだ時のことが懐かしくよみがえってきます。卒業後は故郷に帰り学んだテレビ技術を活かした仕事に恵まれて就職し、定年まで務めることが出来ました。これもひとえに学校で技術を教えていただいたおかげとありがたく感謝しております。今はシルバー人材センターで同年代の方々と一緒に働いています。これからも日本工学院専門学校の益々のご発展を心からお祈りしております。

武生 政也 情報通信科 第13期生
大分県 昭和63年卒業

大分で電気水道工事の会社を経営しています。父のあとを継いで10年経ちました。今さら思うのは、自分の卒業した専門学校が今もあり、存続し、さらに発展し続けていることにすごいなあと思いますし、ありがたいと思います。私自身も身が引きしめられます。今後益々の御発展を期待します。

古園 友二 電子工学科 第44期生
鹿児島県 昭和58年卒業

35年前の蒲田が懐かしいです。現在は変わっているのでしょう。また歩いてみたいです。

井原 麻鈴 (旧姓：湯原) ダンスパフォーマンス科 第6期生
千葉県 平成26年卒業

昨年結婚して、8月20日で息子が1歳になりました。



藤原 住男 環境工学科 第10期生
愛媛県 昭和58年卒業

同期生の皆さん元気ですか。卒業して30年余りがたち、定年退職まで2年余りとなりました。行く機会があれば若き日の思い出の所を訪ねたいものです。

関根 正夫 情報学科 第3期生
東京都 平成6年卒業

相変わらず、IT業界のはしくれでエンジニアをやらせてもらってます。先生達に多謝!

山部 諭 メカトロニクス科 第12期生
神奈川県 平成8年卒業

卒業してから早いもので20年経ちました。結婚して子供ももう小学校に通ってます。

西沢 徹 電子工学部研究科 第12期生
大阪府 昭和50年卒業

北陸事務所(金沢市)から大阪事務所に異動しました。自営無線もデジタル化とIP化で日進月歩です。

会員からのお便りででした! これからもたくさんのお便りお待ちしております!

心からご冥福をお祈り申し上げます。

校友会会員の次の方々の訃報が届きました。

木下 寿明さん 昭和40年 第二学部 40期卒業
飯田 昌昭さん 昭和38年 テレビ専門部 1期卒業
佐藤 信隆さん 昭和47年 テレビ工学科 19期卒業 平成23年8月没
三木 英孝さん 昭和55年 テレビ放送技術科 30期卒業 平成25年8月没
板垣 忠利さん 昭和37年 放送技術部 7期卒業 平成21年12月没
小澤 英雄さん 昭和43年 電子工学部 18期卒業
石井 一芳さん 昭和45年 電子工学部 23期卒業 平成27年5月1日没
和田 弘さん 昭和48年 電子工学科 28期卒業 平成26年6月7日没
浅田 朗さん 昭和51年 電子工学科 34期卒業 平成13年4月21日没
高井 啓裕さん 昭和52年 電子工学科 36期卒業 平成18年10月没
横塚 裕孝さん 昭和53年 電子工学科 38期卒業 平成27年6月13日没
栗木 博行さん 昭和55年 電子工学科 41期卒業 平成26年2月4日没
田中 信直さん 昭和56年 電子工学科 42期卒業 平成27年10月31日没
鈴木 祥平さん 昭和57年 電子工学科 43期卒業 平成22年11月17日没
佐藤 大希さん 昭和61年 電子工学科 47期卒業 平成23年10月29日没
川端 道明さん 昭和58年 電子工学研究科 20期卒業 平成26年3月2日没
横倉 隆さん 昭和47年 ハードウェア科 4期卒業 平成26年8月没
申崎 勉さん 昭和56年 情報技術科 13期卒業 平成25年11月21日没
相川 清さん 昭和60年 情報技術科 17期卒業 平成27年7月6日没
三浦 文男さん 昭和47年 ソフトウェア科 8期卒業 平成25年11月没
千葉 保治さん 昭和47年 ソフトウェア科 8期卒業 平成24年8月14日没
遠山 輝夫さん 昭和50年 情報処理科 15期卒業
赤塚 均さん 昭和52年 情報処理科 18期卒業 平成27年没
阿部 俊さん 昭和53年 情報処理科 20期卒業 平成25年没
加藤 忠良さん 昭和53年 情報処理科 20期卒業 平成24年8月25日没
浅田みどりさん 昭和54年 情報処理科 22期卒業 平成25年5月没
矢島 誠治さん 昭和56年 情報処理科 24期卒業 平成27年没
石原 貢さん 昭和56年 情報処理科1年制 25期卒業 平成27年4月10日没

西尾 清造さん 昭和56年 情報処理科1年制 25期卒業
松原 浩二さん 昭和61年 情報処理科 29期卒業 平成27年10月31日没
小林 徹さん 昭和61年 情報処理科 29期卒業 平成27年11月3日没
佐々木 隆史さん 昭和61年 情報処理科1年制 30期卒業
三浦 文貴さん 昭和61年 情報処理科1年制 30期卒業
伊藤 晃弘さん 昭和61年 情報処理科1年制 30期卒業
吉井 隆之さん 昭和63年 情報処理科 31期卒業 平成27年6月2日没
戸村 健一さん 平成2年 情報処理科 33期卒業 平成26年9月没
遊佐 拓也さん 平成4年 情報処理科 35期卒業 平成24年12月29日没
相原 芳郎さん 昭和47年 サービス技術科 12期卒業
森田 良一郎さん 昭和50年 サービス技術科 17期卒業 平成17年1月没
上村 佐都志さん 昭和53年 サービス技術科 23期卒業 平成26年9月没
柳川 武男さん 昭和57年 サービス技術科 28期卒業 平成27年8月9日没
重藤 敏哉さん 昭和58年 サービス技術科 29期卒業 平成20年7月24日没
櫻尾 弘さん 昭和59年 サービス技術科 30期卒業 平成13年5月30日没
面 憲男さん 昭和46年 電気工学部 1期卒業 平成26年11月1日没
内田 勝さん 昭和59年 電気工学科 21期卒業 平成18年3月16日没
浅野 達男さん 昭和49年 電気工学科 1期卒業 平成24年12月31日没
鈴木 晴夫さん 昭和55年 公害工学科 7期卒業 平成26年10月3日没
田部 慎司さん 昭和62年 情報通信科 12期卒業 平成24年7月4日没
矢作 好聡さん 昭和60年 メカトロニクス科 1期卒業 平成27年8月没
米窪 英一さん 昭和61年 メカトロニクス科 2期卒業 平成27年4月没
坂口 達也さん 平成15年 建築設計科 6期卒業 平成26年12月没
小沢 文良さん 昭和54年 放送制作芸術科 3期卒業
浅野 明宏さん 昭和59年 音響芸術科 2期卒業 平成19年没
江原 英明さん 平成2年 音響芸術科 8期卒業 平成26年没
名木 洋介さん 平成10年 音響芸術科 16期卒業 平成17年没
江島 達哉さん 平成16年 音響芸術科 22期卒業 平成26年4月13日没

学校法人 片柳学園

日本工学院専門学校 校友会誌

如また

「再入学優遇制度」

日本工学院を卒業後、本校の他学科に再入学をする場合、
入学金を免除し、また学費も減免いたします。

日本工学院専門学校・日本工学院八王子専門学校の2年制学科以上の学科を卒業または卒業見込みの方が、本校の他学科へ再入学を希望する際、入学選考料・入学金の免除および授業料等の減免をする制度です。

日本工学院は、2つの学科の専門知識・技術を習得することで、将来の活躍の幅を広げたい方を応援します。

対象者 日本工学院専門学校・日本工学院八王子専門学校2年制学科以上の卒業生、または当該年度卒業見込みの学生

条件 希望する学科の定員に余裕がある場合に限り

再入学優遇制度内容

| | |
|-----|--|
| 選考料 | 全額免除 |
| 入学金 | 全額免除 |
| 授業料 | 在学中半期ごとに15万円減免(年間最大30万円) ※半期ごとに申請審査をして決定します |

※「片柳学園70周年記念奨学金制度」「片柳学園入学金免除制度」「留学生奨学金制度」との併用はできません
※金額については、再入学年度用募集要項をご参照ください

日本工学院専門学校 教育・学生支援部 ☎03-3732-1111(代)

日本工学院八王子専門学校 教育・学生支援部 ☎042-637-3111(代)

学校法人 片柳学園

日本工学院専門学校 校友会誌

かまた No.52

平成28年8月31日発行

●お問い合わせ

校友会事務局

〒144-8655 東京都大田区西蒲田5-23-22 TEL. 03-3732-8183 FAX. 03-3732-1576

校友会ホームページ <http://www.kouyukai.net> メールアドレス koyukai@nec.ac.jp

片柳学園 創立70周年記念奨学金

日本工学院は、学校法人創立70周年記念として、社会に貢献する人材のさらなる育成を目的に、学ぶ意欲があり優秀な学生や、経済的理由で就学が困難な学生に対し、返済不要の奨学金(6タイプ)を給付します。 ※対象：2017年度入学生

| | プラン | 対象者 | 給付額 | 定員 ^{※5} | 審査 | 採用試験(二次審査)日 (申請受付期間) |
|---|------------------------------------|---|--|------------------|---|---|
| 新卒者 (2017年3月高等学校卒業見込みの方) または卒業後1年以内の方 向け | 成績優秀者 特待生 | 次のすべてを満たす方 ・高等学校の評定平均値4.0以上 ・3年間の欠席日数が7日以内の方 ・高等学校の先生の推薦のある方 | 50万円 1年次後期20万円 2年次前期30万円 | 100名 | 一次審査 ●書類審査 二次審査 ●筆記試験(一般常識・小論文) ●面接試験 | 受験場所：入学希望校 8/20日 (2016 7/13~8/4) ^{※6} 就学支援奨学金 留学生特待生を除く |
| | 課外活動 優秀者 特待生 | 次のすべてを満たす方 ・課外活動における優秀な成績(高等学校文化連盟や体育連盟等所属のクラブ活動において所定の成績を修めた方、または本校主催のコンテスト等で優秀な成績を修めた方) ・高等学校の先生の推薦のある方 | 30万円 1年次後期20万円 2年次前期10万円 | 100名 | | 9/10日 (8/25~9/2) ^{※7} 10/15日 (10/3~6) 留学生特待生を除く |
| | 資格 特待生 | 次のすべてを満たす方 ・本校所定の資格(実用英語技能検定試験 2級以上、実用数学技能検定試験 2級以上、日本漢字能力検定試験 2級以上、TOEIC 400点以上、その他工業系資格、商業系資格 ほか ※3)を1つ以上取得 ・高等学校の先生の推薦のある方 | 10万円 1年次後期 | 100名 | | 11/19日 (10/13~11/10) 1/21日 (12/8~2017 1/12) 留学生特待生は12/15~1/12(12/23~1/5を除く) |
| 既卒者 ^{※1} 向け | 就学支援 奨学金 ^{※2} | 日本学生支援機構奨学金予約採用者で、次のすべてを満たす方 ・高等学校の評定平均値3.5以上 ・出席良好 ・世帯年収400万円以下 ・高等学校の校長先生の推薦のある方 | 30万円 入学時20万円 1年次後期10万円 ^{※4} | 200名 | ●筆記試験 ●面接試験 | 2/11日 (1/19~2/2) |
| | | | 42万円 入学時20万円 1年次後期22万円 ^{※4} | | | 3/4日 (2/9~23) |
| 留学生 向け | 再進学 特待生 再チャレンジ応援 学び直し優遇制度 | 高等学校を卒業した方 本校以外の専門学校を卒業した方 短期大学を卒業した方 大学を卒業した方 社会人の方 | 30万円 1年次後期20万円 2年次前期10万円 | 100名 | ●書類審査 二次審査 ●筆記試験(日本語能力・作文) ●面接試験 | 受験場所：本校以外 ^{※8} 留学生特待生を除く 9/3日 4回 (2016 7/25~8/22) ^{※6} |
| | | | 10万円 1年次後期 | | | 11/26日 27回 (11/4~11) |
| | 留学生 特待生 | ●日本語学校在籍し出席率90%以上で、かつ次の①~④のいずれかに該当する方 ●日本語学校在籍以外で、次の①~③のいずれかに該当する方 ①日本語能力試験1級(N1)合格者 ②日本語試験260点以上合格者 ③国内あるいは外国の大学を卒業した方 ④上記と同等の能力を有すると、日本語学校の校長先生が認める方 | 36万円 入学時20万円 1年次後期16万円 | 100名 | | 2/4日 5回 (2017 1/13~20) |

※1 高等学校卒業生、文部科学省高校卒業程度認定試験合格者、高等専門学校3年以上修了者、本校校長が認める学校を卒業した方。
※2 専門学校の授業料等の負担軽減を支援する文部科学省の実証研究事業により、国からプラスの補助を受けられる場合があります。
※3 その他の資格は「片柳学園創立70周年記念奨学金要項」をご覧ください。
※4 就学支援奨学金に採用された方は、学費の分納(月払い)が選択できます。
※5 定員に達し次第、締め切ります。
※6 AO入試エントリーの方のみ対象。
※7 AO入試エントリーの方、既卒の方および留学生のみ対象。
※8 開催地は「片柳学園創立70周年記念奨学金要項」をご覧ください。

注意
●奨学金給付審査料は無料です。ただし、推薦入学、一般入学、AO入学の選考料は、二年制学科 20,000円、三・四年制学科 25,000円です。
●採用試験結果により採用・不採用を決定します。 ●給付方法は、学費納入金からの減額です。
●休業または退学等をする場合は、給付額を返還していただきます。
●本校の他の特待生制度および再入学優遇制度との併用(併給)はできません。ただし、片柳学園入学金免除制度、片柳学園奨学金制度との併給は可能です。
●申請方法・その他の詳細は、「片柳学園創立70周年記念奨学金要項」でご確認ください。

楽しく学んで、しっかり就職。 日本工学院専門学校

日本工学院

日本工学院八王子専門学校

☎0120-123-351 〒144-8655 東京都大田区西蒲田5-23-22
☎0120-444-700 〒192-0983 東京都八王子市片倉町1404-1

